

文部科学省 令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業（就職・
転職支援のためのリカレント教育プログラムの開発・実施）」



2021 年度 ニューファーマーサポートコース 事業報告書

先端農業・バイオリサーチセンター



国立大学法人
豊橋技術科学大学

はじめに

2006年10月に本学の創立30周年記念事業の一つとして、地域の方々の大きなご支援を受けて発足した先端農業・バイオリサーチセンターは、日本有数の農業産出額を誇る東三河地域を農業を通じて活性化するとともに、日本農業の再生と発展に貢献することを使命に掲げ、これまで15年の間、農工融合研究と人材育成を推進してまいりました。

現在、当センターでは、文部科学省の職業実践力育成プログラム（BP）に認定された「最先端植物工場マネージャー育成プログラム」、「IT食農先導士養成プログラム（最先端土地利用型IT農業コース）」、短時間で編成される職業実践力育成プログラム（SBP）認定の「東海地域の6次産業化推進人材育成」、および「実践的クワ栽培論・実践的トマト栽培論」の4つのプログラムを提供し、農業人材育成事業を進めています。これまでに、延べ586名の修了生がこれら人材育成事業より輩出され、修了生を中心とした「IT農業ネットワーク」が形成され、社会の各方面で活躍されています。

さて、約2年前からの断続的な新型コロナウイルス感染拡大により、社会全体が大きく影響を受け、雇用構造の転換が進行する中で、新たな能力を身につけ、キャリアアップを図るリカレント教育の社会的重要性は益々大きくなっています。このような背景を踏まえ、文部科学省より、令和2年度就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業の公募が行われました。本学も、求職者の就農支援を目的に、教育プログラム「ニューファーマーサポートコース」を申請し、採択された結果、本年度に実施致しました。プログラム実施の詳細については本冊子に掲載しておりますが、就農のための知識やスキルを修得するため、履修生には5ヶ月間に合計68時間の講義、先進事例調査研修、就労体験演習を受講していただきました。コロナ禍で先進事例調査研修が遠隔に変更になるなどの影響はありましたが、履修生をはじめご関係の皆様方のご支援、ご協力もあり、無事に32名の修了生を送り出すことができました。

この事業は本年度で終了しますが、今後も当センターでは、農業のスマート化に対応した農工融合研究と人材育成事業を推進してまいります。ここに、大学リカレント教育推進事業報告書を発刊するにあたり、本事業にご協力、ご支援頂いた地方自治体、地元企業、公共職業安定所、団体等の方々をはじめ、当センターの活動をお支え下さっている皆様、深く感謝申し上げますとともに、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

国立大学法人豊橋技術科学大学
先端農業・バイオリサーチセンター
センター長 浴 俊彦

ニューファーマーサポートコース事業報告書

はじめに

目次

1. 事業内容	1
2. カリキュラム	
(1) 募集要項・選考基準・合格者内訳	4
(2) 講座の実施方法	9
(3) 講義内容	10
1) 教室講義	
① 日本農業の現状と課題	11
② 農業版 Job コーチ	12
③ 農業経営推進のポイントについて	13
④ 行政機関における支援施策と支援機関	15
⑤ マーケティングと経営戦略	16
⑥ 雇用と保険について	18
⑦ 農業で就労するには	19
⑧ 農産物の加工における品質管理 (HACCP 概要)	20
⑨ 農産物の品質管理 (GAP 概要)	21
⑩ キャリアコンサルティング	22
⑪ 新規就農のポイント	23
⑫ 商品・サービスの価値形成の考え方・手法	25
⑬ 事業構想のポイント	26
⑭ 農業制度資金の活用と経営支援の仕組み I	27
⑮ 農業制度資金の活用と経営支援の仕組み II	28
2) e-ラーニング	
財務会計 I・II	29
3) 先進事例調査研修	30
4) 就労体験演習	34
5) キャリアコンサルティング	41
6) 修了要件及び修学率	43
3. 資料	
(1) 事業申請書	44
(2) 事業運営委員会会議議事録	51
(3) 配布チラシ	53
(4) 主な行事写真	55

1. 事業内容

(1) プログラムの名称

文部科学省 令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業
(就職・転職支援のためのリカレント教育プログラムの開発・実施)」
「ニューファーマーサポートコース」

(2) 実施機関

国立大学法人 豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター

(3) 事業の目的・概要

本事業では、コロナ禍で増加しつつある愛知県内の失業者（2020年12月完全失業率2.9%）を中心に、非正規雇用労働者及び転職希望者等のうち、農業での就労または就農希望者等に対して、豊橋技術科学大学がこれまでに蓄積した技術科学的な成果（IT技術等）と農業人材育成事業の実績を踏まえ、農業への就労をサポートする教育プログラムを提供し、就農等により就職及び転職を支援する。約5ヶ月間のプログラムでは、農業（就農）基礎学と農業経営応用学の履修により、就農に必要な基礎知識を修得させ、さらに先進事例調査研修と就労体験演習を通して、働く現場において自ら考えることができる人材を育成することを目的とする。また、これらの取組みにより、日本有数の農業地帯（2018年農業産出額1,592億円 全国の1.8%）である愛知県東三河地域（豊橋市、豊川市、田原市、蒲郡市、新城市）の農業者への人材供給や、新規就農により農業従事者を増加させることで、地域の産業振興に貢献し、地域の活性化を実現する。

(4) 事業の目標

- ①プログラム開設数 1、②受講者数 30名以上、③就職率 70%以上
- ④就職・就業率（80%以上）

(5) 履修資格

高等学校卒業程度の学歴を有している人（本学において、同等以上の学力があると認められた者を含む）

(6) 職業の種類

- ①農耕作業員、②養畜作業員、③その他の農業の職業

(7) 修得可能な能力

- ①身に付けられる知識、技術、技能：就農に関する基礎知識、食品加工、食品安全衛生手法、農作物の品質管理手法（HACCP、GAP）、実際の農業現場での働き方や必要な技術、技能
- ②得られる能力 農業に関するマネジメント能力、科学技術的な思考能力

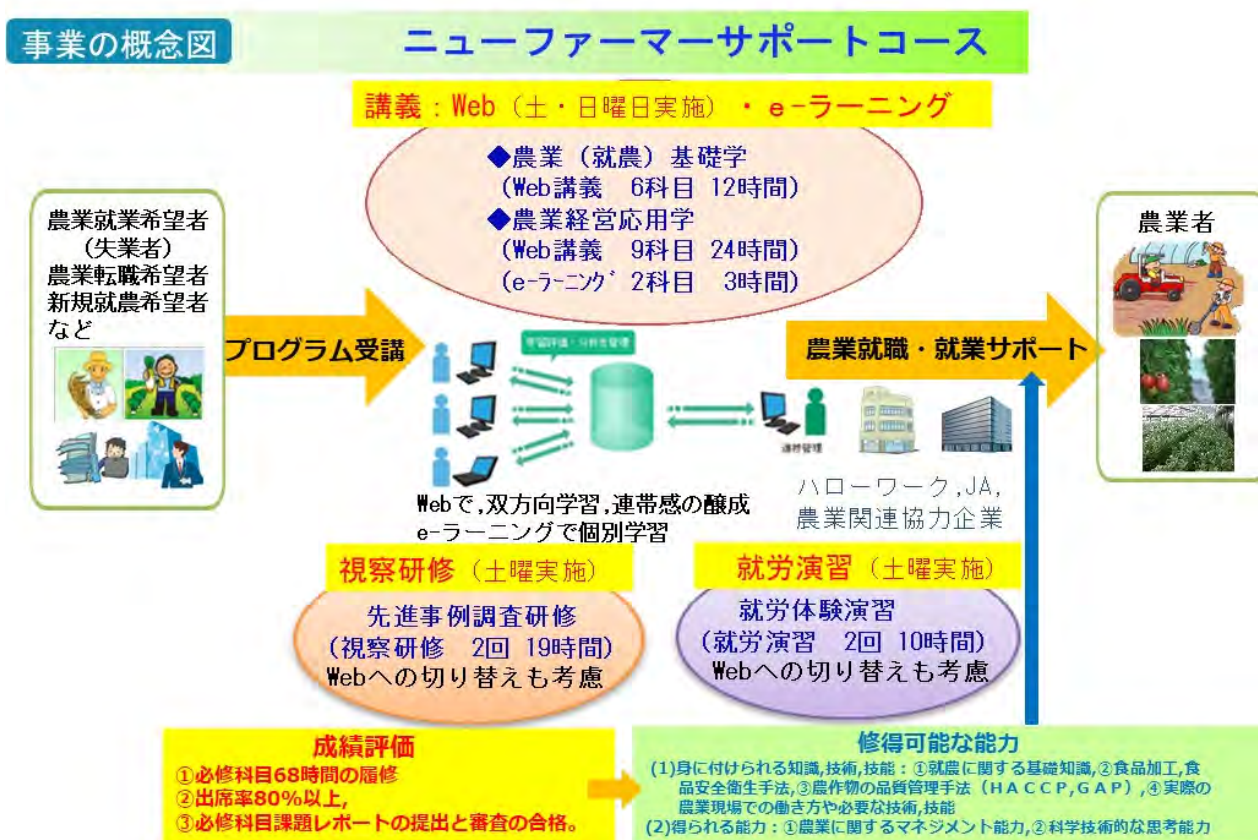
(8) 教育課程

①農業（就農）基礎学：「新規就農のポイント」、「農業版 Job コーチ」、「農業で就労するには」、「日本農業の現状と課題」、「雇用と保険について」、「キャリアコンサルティング」により、農業で働く基礎知識を修得する。（Web 講義 6 科目：12 時間）

②農業経営応用学：「農業経営推進のポイント」、「マーケティングと経営戦略」、「農産物加工における品質管理（HACCP概要）」等、農業経営に必要なマーケティングや製品の品質管理等の幅広い知識とITによる管理技術を修得する。（Web講義 9科目：24時間、eラーニング 2科目：3時間）

③先進事例調査研修：地元愛知県の農業先進事例を現地研修し、実践者と直に現場の問題や成功している要因を語り合うことによって、農業をビジネスとして成立させる要因を解析する。（視察研修：19時間）

④就労体験演習：農業現場で実際に作業することで、就労時に必要な経験や技術等を理解、修得する。（就労体験演習：10時間）



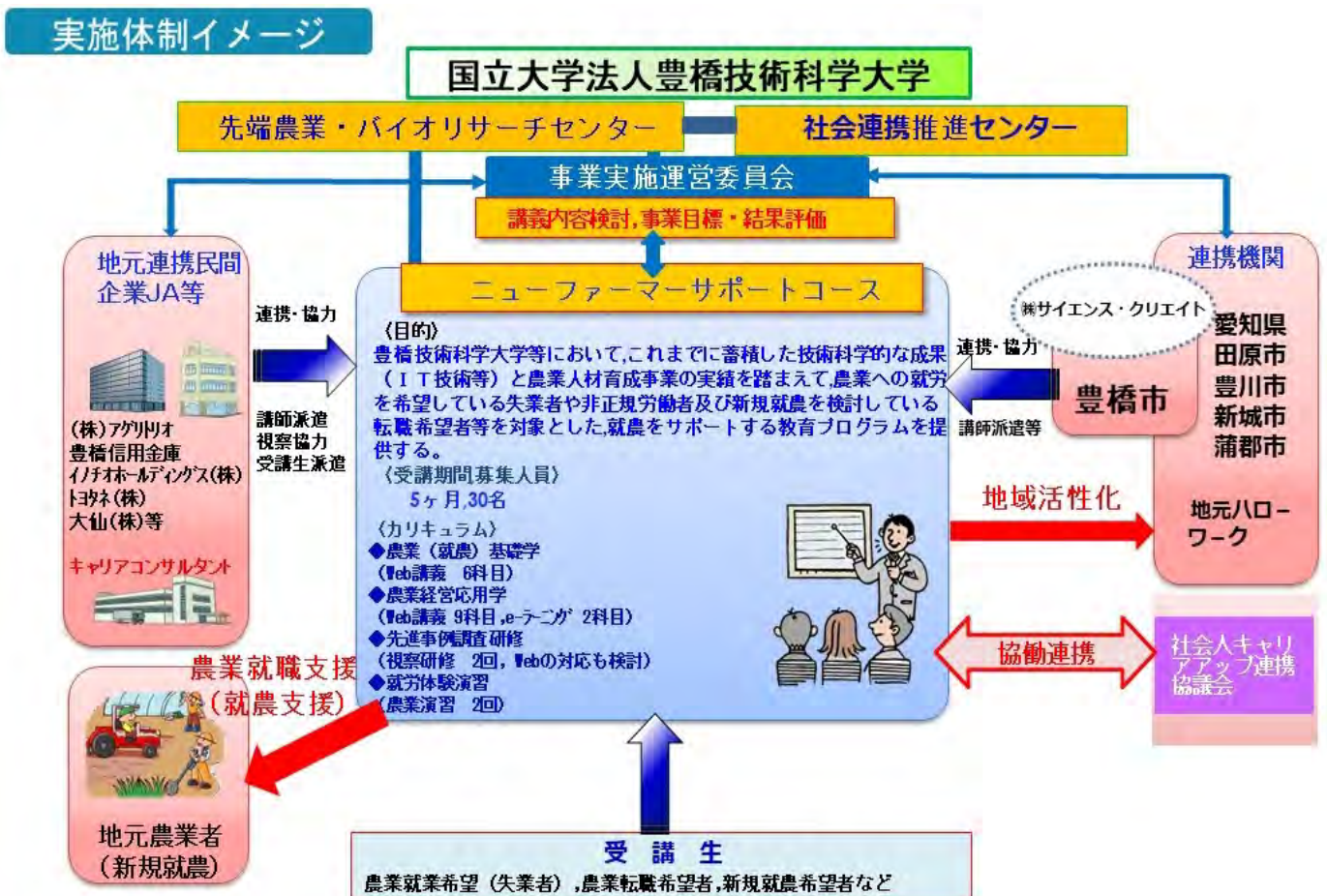
(9) 修了者の状況に係る効果検証の方法

学内に設置するIT農業サポートセンターにおいて、修了生の農業・農業関連産業への従事状況をアンケートや聞き取り等で把握する。アンケート結果と事業目標「①プログラム開設数 1、②受講者数 30名以上、③就職率 70%以上、④就職・就業率（80%以上）」に対する結果を、事業運営する上での公的支援機関やハローワーク、労働局、民間支援企業からなる事業実施委員会に報告し、評価及び検証を行う。

(10) 企業等の意見を取り入れる仕組み

①教育課程の編成：本プログラム編成にあたり、現在実施中の職業実践力養成プログラムの協力企業からも講師の派遣に加えて、プログラム編成に関する意見を聞いて、その提案を教育課程に組み入れる。さらに、愛知県、豊橋市、田原市、豊川市、新城市、蒲郡市、地元ハローワーク、労働局等の公的機関の関係部局担当者と（株）アグリトリオ、豊橋信用金庫、イノチオホールディングス（株）、トヨタネ（株）、大仙(株)等の民間企業担当者からなる事業実施委員会を設置し、講義の内容について意見交換を行う。

②自己点検・評価：上記、事業実施委員会に、事業の実施状況、実施結果等を説明し、協力自治体や協力企業に対して意見を聞き、点検・評価を行う予定である。また、愛知県東三河総局、東三河広域経済連合会、豊橋市、東三河の高等教育機関等により構成されている社会人キャリアアップ連携協議会において、本プログラムの実施状況を説明し、企業等の意見を聞く機会を設ける。



2. カリキュラム

(1) 募集要項・選考基準・合格者内訳

文部科学省 令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業
(就職・転職支援のためのリカレント教育プログラムの開発・実施)」

「ニューファーマーサポートコース」

募集要項

コロナ禍で増加しつつある愛知県内の失業者（2020年12月完全失業率2.9%）を中心に、非正規雇用労働者及び転職希望者等のうち、農業での就労または就農希望者等を対象に、豊橋技術科学大学が、これまでに蓄積した技術科学的な成果と農業人材育成事業の実績を踏まえ、農業への就労をサポートする教育プログラム「ニューファーマーサポートコース」を提供し、新規就農、農業への就職、転職を支援します。

そこで、本コースの受講生を以下の要領で募集します。

1. 募集人員 : ニューファーマーサポートコース 30名
2. 受講期間 : 2021年8月28日(土) ~ 2022年1月25日(火)
3. 受講場所 : オンライン講義、e-ラーニング、先進事例調査研修、就労体験演習農家
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、すべてオンラインで実施する場合
もあり

4. 人材育成内容

コロナ禍で失業された方や、農業への就労や新規就農を希望されている方に対して、農業への就労、就農をサポートする教育プログラムを提供し、支援するプログラムを実施します。具体的には以下の講義、視察および演習を実施します。

農業（就農）基礎学では、「新規就農のポイント」、「農業版Jobコーチ」、「農業で就労するには」、「日本農業の現状と課題」、「雇用と保険について」、「キャリアコンサルティング」により、農業で働く基礎知識を修得します。また、農業経営応用学では、「農業経営推進のポイント」、「マーケティングと経営戦略」、「農産物の加工における品質管理（HACCP概要）」等、農業経営に必要なマーケティングや製品の品質管理等の幅広い知識を修得します。また、地元愛知県の農業先進事例を視察し、実践者と直に現場の問題や成功している要因を語り合うことによって、農業をビジネスとして成立させている要因を解析します。さらに、農業現場で作業体験をすることで、就労時に必要な経

験や技術等を理解、修得します。

また、愛知県や豊橋市等の地域自治体、J Aあいち経済連、食農関連企業、地元ハローワークなどと連携した農業及び農業関連企業への就職活動の支援を受けることができます。

※修了者には修了後、修了証が授与されます

5. 受講資格

- (1) 現在、農業就業、農業転職あるいは新規就農を希望する者
- (2) 心身ともに健康であり、高等学校卒業程度の学歴を有する者
(本学において、同等以上の学力があると認めたと含む)
- (3) パソコン等を所有し、使いこなすことができ、自宅でインターネットへの接続ができる者

6. 授業時数

- (1) オンライン講義 15 科目 36 時間
- (2) e-ラーニング 2 科目 3 時間
- (3) 先進事例調査研修 19 時間
- (4) 就労体験演習 10 時間

7. 受講料

無料

8. 応募書類

応募書類は、本事業URLから取得し、豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター内、ニューファーマーサポートコース担当係宛に提出してください。

※提出された応募書類は返却しません。

- (1) 様式1「志願書」
- (2) 様式2「履歴書」
- (3) 様式3「志望動機」【500字程度】

9. 出願期間 : 2021年7月10日(土)～8月10日(火) 当日消印有効

10. 選考方法 : 書類審査により選考を行い、場合により面接を行うことがあります。

※選考結果は、合否にかかわらず8月20日(金)までに書面でお知らせします。

11. 応募書類の作成要領

応募書類は、志願書、履歴書、志望動機が必要です。以下の各項を参照の上、パソコンで作成してください。

(1) 志願書（様式1）

様式1に記載されている全ての欄に記入の上、氏名欄は必ず自署をお願いいたします。

(2) 履歴書（様式2）

写真欄には、上半身・無帽・正面向き・背景無地のもので志願前6か月以内に撮影した写真（縦4cm×横3cm）を貼付してください。

(3) 志望動機（様式3）

本プログラムを受講するにあたり、志願者本人の志望動機をA4判1枚（500字程度、文字サイズ12pt、明朝体）で作成してください。

12. 応募書類の提出・問い合わせ先

応募書類は封筒に入れ、『ニューファーマーサポートコース受講希望』と朱書し、下記の提出先に簡易書留で郵送してください。

提出先・問い合わせ先：

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

国立大学法人豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター

ニューファーマーサポートコース担当係

電話：0532(44)6655

E-mail：newfarmer@recab.tut.ac.jp

- ◆ 詳細はホームページ（<http://www.recab.tut.ac.jp/>）に記載しています。
- ◆ 応募書類の書式は、<http://www.recab.tut.ac.jp/contents/newfarmer/entry.html>よりダウンロードしてお使いください。

※個人情報の取扱いについて

志願時にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、本事業の実施に必要な範囲にのみ利用し、他の目的には使用いたしません。

(注意) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日程、講義方法の変更や、場合によってはプログラムを中止することがあります。

【選考基準】

選考にあたっては、次の点を確認及び審査し、受講者を決定した。

- ① 受講資格を満たしている人
- ② 志望動機に合格した人

今回は応募者 46 名について選考を行い、受講資格・志望動機を精査し、39 名を受講生として選抜した。

【合格者内訳】

合格者 39 名の内訳としては、業種別では商工業関係者が半数を占め、男女別では、女性が 18 名、男性が 21 名であった。また、平均年齢は 45.3 歳となった。多くは三河地方からの参加であったが、名古屋市や静岡県からも参加があった。

① 業種別受講生数

業 種	募集予定人数	受講生内訳
農林水産業関係		3名
商工業関係		19名
公共団体関係		5名
その他		12名
計	30名	39名

② 男女別

性別	受講生
女性	18名
男性	21名
計	39名

③ 年齢別、地域別受講者数

	受講生
最少年齢	24 歳
最高年齢	72 歳
平均年齢	45.3 歳

年齢	受講生
20～29	5 名
30～39	10 名
40～49	10 名
50～59	8 名
60～69	5 名
70～79	1 名
計	39 名

住所	受講生
愛知県豊橋市	16 名
愛知県豊川市	7 名
愛知県名古屋市長区	4 名
愛知県田原市	3 名
愛知県岡崎市	2 名
愛知県蒲郡市	2 名
愛知県額田郡	2 名
愛知県刈谷市	1 名
静岡県浜松市	1 名
静岡県磐田市	1 名
計	39 名

(2) 講座の実施方法

1) 総授業時間数・期間及び要件該当授業時間数

- ①実施時間数 68 時間、実施期間 (2021 年 8 月～2022 年 1 月、約 5 ヶ月間)
- ②Web 講義「新規就農のポイント」を含む 15 科目 36 時間、e-ラーニング「財務会計Ⅰ、Ⅱ」2 科目 3 時間、視察研修「先進事例調査研修」2 回 19 時間、就労演習「就労体験演習」2 回 10 時間
- ③要件該当授業時間数：i) 実務家教員や実務家による授業 65 時間
ii) 双方向若しくは多方向に行われる討論 (ワークショップ等) 4 時間「農業で就労するには」、「キャリアコンサルティング」
iii) 実地での体験活動(インターンシップ、現地調査等) 29 時間「先進事例調査研修」、「就労体験演習」
iv) 企業等と連携した授業(フィールドワーク等) 39 時間「農業で就労するには」、「事業構想のポイント」、「農業制度資金の活用と経営支援の仕組み」、「農産物の品質管理 (GAP 概要)」、「先進事例調査研修」、「就労体験演習」

2) 社会人が受講しやすい工夫

講義 (36 時間) はすべて Web で実施する。また、講義は、土曜日及び日曜日に行い、e-ラーニング (3 時間) と併せて実施する。さらに、先進事例調査研修と就労体験演習 (合計 29 時間) についても、土曜日に実施する。

3) 修了要件 (修了授業時数等)

- ①必修科目 68 時間の履修、②出席率 80%以上、③必修科目課題レポートの提出と審査の合格

4) 成績評価の方法

- ①各必修科目について、課題を示し、レポートを提出させる。
- ②各レポートは、下記の基準で採点・評価する。
S (≥90 点)、A (≥80 点)、B (≥70 点)、C (≥60 点)、D (<60 点) として採点。
C 以上を合格とする。
- ③出席率 80%以上。欠席者には講義録画データによる補習とレポート提出を課す。

5) コロナ対策

- ①講義：全て Web または e-ラーニングで行う。
- ②先進事例調査研修 (視察研修)：新型コロナの状況により、3 段階で実施する。
a. バス視察、b. 現地集合・現地解散、c. Web 視察 (中継または事前取材し視聴後、経営者と Web による質疑応答を行う)
- ③就労体験演習：新型コロナの状況により、3 段階で実施する。a. 10 人ずつ 3 組で 2 日実施、b. 10 人ずつ 3 組で 1 日実施、1 日 Web 演習、c. すべて Web 演習 (中継または事前取材し視聴後、経営者と Web による質疑応答を行う)

(3) 講義内容

【教室講義・先進事例調査研修・就労体験演習】

コマ	カリキュラム名	日程	時刻	講師	所属・役職	会場
0	開講式・オリエンテーション	2021年8月28日(土)	9:30~10:20	山内 高弘	豊橋技術科学大学 特任准教授	ZOOM
1	日本農業の現状と課題		10:30~12:30	山内 高弘	豊橋技術科学大学 特任准教授	
2	農業版Jobコーチ		13:30~15:30	小林 勇太	(株)アグリリオ	
3	農業経営推進のポイントについて	2021年9月11日(土)	9:30~11:00 11:10~12:40 13:40~15:10 15:20~16:50	藤井 吉隆	愛知大学 地域政策学部教授	ZOOM
4	行政機関における支援施策と支援機関	2021年9月26日(日)	9:30~11:00	小池 克幸	東海農政局 経営・事業支援部 地域食品・連携課 連携企画係長	ZOOM
5	マーケティングと経営戦略		11:10~12:40 13:40~15:10 15:20~16:50	日野 眞明	MORE経営コンサルティング(株) 代表取締役	
6	雇用と保険について		9:30~11:30	大木 智香子	愛知県農業共済組合	
7	農業で就労するには	2021年10月2日(土)	12:30~14:30	石川 浩之	(株)アグリリオ 代表取締役	ZOOM
8	●(有)小久井農場	2021年10月10日(日) オンライン中継視察	10:00~11:30	小久井 正秋	(有)小久井農場 代表取締役	(有)小久井農場
	●(株)いみ農園		14:00~15:30	新美 康弘	(株)いみ農園 代表取締役	(株)いみ農園
9	○就労体験演習	2021年10月16日(土)	10:00~16:00	山田 裕也	菊	豊川市
10	農産物の加工における品質管理(HACCP概要)	2021年10月23日(土)	9:30~11:00	功刀由紀子	愛知大学 地域政策学部 名誉教授	ZOOM
11	農産物の品質管理(GAP概要)		11:10~12:40	山口 治子	愛知大学 地域政策学部 准教授	
			13:40~15:10 15:20~16:50	山本 英治	イノテオホールディングス様	
12	●(有)にだわり農場 鈴木	2021年10月24日(日) オンライン中継視察	10:00~11:00	鈴木 晋示	(有)にだわり農場 鈴木 代表取締役	(有)にだわり農場 鈴木
	●キャベツ農家		13:30~14:30	岩瀬 宗男		豊橋市
	●大玉トマト農家		15:30~16:30	伊東 一治		豊橋市
13	○就労体験演習	2021年10月30日(土)	10:00~16:00	(株)アグリリオ	玉ねぎ・ニンニク	豊橋市
				山田 裕也	菊	豊川市
14	キャリアコンサルティング	2021年10月31日(日)	9:30~11:30	渡邊 美香	株LITALICO/パートナーズ	ZOOM
15	新規就農のポイント		12:30~14:30	山本 啓 松井 教浩	豊橋市 農業企画課 JA豊橋 営農指導課 課長	
16	商品・サービスの価値形成の考え方・手法	2021年11月6日(土)	9:30~11:00 11:10~12:40	山内 高弘	豊橋技術科学大学 特任准教授	ZOOM
17	事業構想のポイント		13:40~14:40	西郷 頼廣	豊橋信用金庫 事業支援部 次長	
18	農業制度資金の活用と経営支援の仕組み		14:50~16:50	河本 浩 田中 剛人	日本政策金融公庫名古屋支店 日本プロ農業総合支援機構	
19	○就労体験演習	2021年11月23日(火)	10:00~16:00	杉原 善治 小澤 岩次	菊 ミニトマト	田原市 豊川市
20	○就労体験演習	2021年11月28日(日)	10:00~16:00	小澤 岩次	ミニトマト	豊川市
21	○就労体験演習	2021年12月18日(土)	10:00~16:00	(株)アグリリオ	玉ねぎ・ニンニク	豊橋市
	修了式	2022年1月25日(火)	9:30~10:00	山内 高弘	豊橋技術科学大学 特任准教授	ZOOM

【e-ラーニング】

	【必須科目】カリキュラム名	配信日	提出期限
22	財務会計 I	2021年8月28日(土)	2021年9月25日(土)
23	財務会計 II		

1) 教室講義

① 日本農業の現状と課題

実施日時	2021年8月28日(土) 10:30~12:30		
講師	国立大学法人豊橋技術科学大学 特任准教授 山内高弘		
受講者数	38名(補講者含む) 農林水産業関係…3 商工業関係…18 公共団体関係…5 その他…12		
学習目標	<p><u>テーマと講義概要</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 最近の農業を取り巻く状況 2. 物質循環について 3. 土壌の生成について 4. 土壌と食料生産・農業生産 5. 農業と環境問題 6. 国の対応策(スマート農業の提言) 7. 植物工場 8. 農業のIoT化 9. みどりの食料システム戦略 <p><u>達成目標</u></p> <p>我が国の農業を取り巻く課題を理解し、その課題解決策としての、スマート農業及びみどりの食料システム戦略を理解する。</p>		
講義後アンケート	<p>①教材の難易度</p> <p>とても難しい…1 やや難しい…10 普通…18 やや易しい…1 とても易しい…1</p>	<p>②授業の難易度</p> <p>とても難しい…1 やや難しい…10 普通…19 やや易しい…1 とても易しい…0</p>	<p>③授業の分量</p> <p>とても多い…1 やや多い…14 普通…16 やや少ない…0 とても少ない…0</p>
※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合あり	<p>④講義に対する興味</p> <p>とても興味がある…16 やや興味がある…11 普通(わからない)…3 あまり興味がない…1 全く興味がない…0</p>	<p>⑤自身の仕事への貢献度</p> <p>とてもある…7 少しある…12 普通(わからない)…9 あまりない…2 全くない…1</p>	
講義に対する意見や感想	<p>・日本農業の実態を知るとともに、現状の技術方策を学びました。少しでも食料の国内調達率の向上、国際競争力のある商品の増加、若者世代の農業人口の増加につながって欲しいです。</p> <p>・もう少し時間を取って、広く深く勉強したいと思いました。</p>		

② 農業版 Job コーチ

実施日時	2021年8月28日(土) 13:30~15:30		
講師	株式会社アグリトリオ 小林勇太		
受講者数	38名(補講者含む) 農林水産業関係…3 商工業関係…18 公共団体関係…5 その他…12		
学習目標	<p><u>テーマと講義概要</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 株式会社アグリトリオの紹介 2. Job コーチ(職業適応援助者)とは 3. Job コーチ支援の実践において必要な視点 4. 実践するために必要となる大切な視点 5. Job コーチの主な支援方法 6. 受け入れへの配慮事項 7. こんな時はどうする? 8. 農業と福祉の課題と現状 9. アグリトリオの工夫、農業版 Job コーチとしての必要なポイント <p><u>達成目標</u></p> <p>農業版 Job コーチ支援の実践において必要な視点を理解する。また、農福連携に対する現状と課題及びそのポイントを理解し、実践できる能力を身につける。</p>		
講義後アンケート	①教材の難易度	②授業の難易度	③授業の分量
※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合があります	とても難しい…1	とても難しい…1	とても多い…1
	やや難しい…10	やや難しい…10	やや多い…14
	普通…18	普通…19	普通…16
	やや易しい…1	やや易しい…1	やや少ない…0
	とても易しい…1	とても易しい…0	とても少ない…0
	④講義に対する興味	⑤自身の仕事への貢献度	
	とても興味がある…16	とてもある…7	
	やや興味がある…11	少しある…12	
	普通(わからない)…3	普通(わからない)…9	
	あまり興味がない…1	あまりない…2	
	全く興味がない…0	全くない…1	
講義に対する意見や感想	<p>・アグリトリオのお話にとっても興味を持ちましたので、自分でも調べてみようと思います。</p> <p>・農福連携事業として有機や自然栽培に取り組みたいです。そういったサポート事業や研修を受けることができたらいいと思います。</p>		

③ 農業経営推進のポイントについて

実施日時	2021年9月11日(土) 9:30~16:50
講師	愛知大学 地域政策学部教授 藤井吉隆
受講者数	38名(補講者含む) 農林水産業関係…3 商工業関係…18 公共団体関係…5 その他…12
学習目標	<p><u>テーマと講義概要</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. なぜ6次産業化が必要なのか? 2. 6次産業化の展開パターンと課題 3. 連携型の6次産業化の成功事例紹介 4. 変貌する農と食 5. 変化の兆しを探る 6. 農業活性化のポイント 7. 導入 - 「伝える」と「伝わる」 - 8. 本論 - なぜ? 何? どのように? プレゼンテーション? - <ol style="list-style-type: none"> A なぜプレゼンテーションが重要か? B プレゼンテーションとは何か? C どのようにプレゼンテーションするか? 9. まとめ - 「信頼」というキーワード - <p><u>達成目標</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 農林漁業の高付加価値化のためになぜ6次産業化が必要なのかを一般論ではなく、自身、自らの地域の問題として理解する。 2. 連携型の6次産業化の成功事例を読み解くことで、バリューチェーンのデザインという概念を理解する。 3. マーケットインで発想することの重要性を確認する。 4. 付加価値という概念を深掘りする。 5. 経営の基本知識を習得し、日本の農業の置かれている位置や課題、解決のための方策等について理解し、特に、企業経営の知識がどのように農業経営に活かされるのかを理解する。 6. 事業者間で連携するために必要な考え方を理解し、自らの立場で仮想する。 7. 新事業創出の過程で必要とされる効果的なプレゼンテーション技法を習得する。 8. 場面ごとに効果的な伝達手段は何かを理解し、広報・宣伝などに際しても的確な選択ができるようになるための基礎を身につける。 9. 熟達につれて、学習者は、効果的なプレゼンテーションができるようになる。 10. 「日々是プレゼン」という意識になることにより、いざ人前でプレゼンテーションを行わなければならないときにも、一定水準のことが実施できる。

<p>講義後アンケート</p> <p>※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合があります</p>	<p>①教材の難易度</p> <p>とても難しい…2 やや難しい…9 普通…15 やや易しい…5 とても易しい…0</p>	<p>②授業の難易度</p> <p>とても難しい…1 やや難しい…8 普通…16 やや易しい…6 とても易しい…0</p>	<p>③授業の分量</p> <p>とても多い…5 やや多い…15 普通…11 やや少ない…0 とても少ない…0</p>
<p>講義に対する意見や感想</p>	<p>・ 実例を交えてお話し頂いて、授業を面白く聞くことができました。</p> <p>・ 6次産業については、とても関心のある分野だったので、具体例を交えた内容は6次産業の取り入れ方をイメージしやすく、有意義な内容でした。しかし、1日でこの分量は多く、日程を分けて実施することもよいのではと感じました。現地研修などを通して農業についての理解が深まった時点の方が、6次産業を具体的にイメージできるようになるのではないかと感じました。講義内容的に区分は難しいかもしれませんが、前半後半と日程を分けることができたなら、受講者自身のイメージする6次産業と講義での実例の比較から質問なども有意義にできたのではないかと感じました。全体的には、資料もわかりやすく、動画などもあり、理解しやすい興味深い内容でした。</p> <p>・ 先生が理想と現実を話してくれて面白かったです。メリットもデメリットも説明があり、成功例を身近な商品・会社の事例を使ってくれて興味がわきました。</p> <p>・ 6次産業について、様々な例を挙げながらの説明で良かったと思います。受け身の姿勢の農業では、立ち行かない、利益が出ない、続けていけない、と強く思います。ただ、成功とは何なのか？経営理念の所をもう少し深掘りしても良かったかな、と感じました。</p>		

④ 行政機関における支援施策と支援機関

実施日時	2021年9月26日(日) 9:30～11:00		
講師	東海農政局 経営・事業支援部 地域食品・連携課 連携企画係長 小池克幸		
受講者数	37名(補講者含む) 農林水産業関係…3 商工業関係…17 公共団体関係…5 その他…12		
学習目標	<p><u>テーマと講義概要</u></p> <p>1. 我が国における各行政レベルにおける支援施策、支援機関</p> <p>2. 愛知県農林水産部食育推進課が取り組む「いいともあいち運動」</p> <p><u>達成目標</u></p> <p>我が国における6次産業化の政策体系と、各行政レベルにおける支援施策、支援機関について理解する。</p>		
講義後アンケート	<p>①教材の難易度</p> <p>とても難しい…1 やや難しい…10 普通…15 やや易しい…5 とても易しい…0</p>	<p>②授業の難易度</p> <p>とても難しい…1 やや難しい…9 普通…16 やや易しい…5 とても易しい…0</p>	<p>③授業の分量</p> <p>とても多い…0 やや多い…1 普通…30 やや少ない…0 とても少ない…0</p>
※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合あり	<p>④講義に対する興味</p> <p>とても興味がある…13 やや興味がある…8 普通(わからない)…9 あまり興味がない…0 全く興味がない…1</p>	<p>⑤自身の仕事への貢献度</p> <p>とてもある…10 少しある…10 普通(わからない)…6 あまりない…4 全くない…1</p>	
講義に対する意見や感想	<p>・日本の農業に対する支援は、世界各国と比べて少ない、と感じました。農業支援をしなければ魅力がなく、若い人が就農し、根付かないのは当たり前のような気がします。経営についてですが、農業を経営と考えると利益、コスト、売れるビジネスを考えるのは当然ですが、農業を志す人はお金以上の価値がある物を求めているような気がします。</p> <p>・「みどりの食料システム戦略」についての説明の時間が少なくて残念でした。</p>		

⑤ マーケティングと経営戦略

実施日時	2021年9月26日(日) 11:10~16:50
講師	MORE 経営コンサルティング株式会社 代表取締役 日野眞明
受講者数	37名(補講者含む) 農林水産業関係…3 商工業関係…17 公共団体関係…5 その他…12
学習目標	<p><u>テーマと講義概要</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 経営戦略とは <ol style="list-style-type: none"> (1) 概論 (2) 事業戦略 (3) 全社戦略 2. 成功事例と分析の練習 3. ビジネスの概要 4. 経営理念 5. 6次産業化ビジネスの必要性和環境分析 6. 事業内容と経営戦略 7. マーケティング 8. 収支計画 9. リスクと対策 10. 経営理念とは？ 11. 経営学から見たリーダー像 12. リーダーの行動パターンとその変化 13. 地域ビジネス・農業に見るリーダーの役割 <p><u>達成目標</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 経営戦略を策定するための思考方法を習得する。経営戦略の概要を(アカデミックな視点から)把握し、実際に経営戦略を策定する際に使われる代表的なフレームワークを理解する。事例を題材にフレームワークを使い、経営戦略を策定するための思考方法(頭の使い方)を体得する。 2. 経営戦略の具体的な方策としてのマーケティングの重要性とその手法を習得する。具体的には、マーケティング手法としてセグメンテーション、ターゲティング、ポジショニング、及び4P戦略について習得する。 3. 事業における経営理念の意義を理解する。特に、経営理念があらゆる戦略・施策を貫くものであることを認識し、ビジネスプランを作る際に、従来の農家の副業とは一線を画す、持続性のある事業体を作るためには、経営理念の活用が不可欠であることを認識する。 4. リーダーシップとは何かを改めて考え直すとともに、誰でも(能力の習得次第で)

	リーダーになれることを認識し、新事業創出者として会社の仕組みや気構えを習得する。		
講義後アンケート ※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合があります	①教材の難易度 とても難しい…1 やや難しい…14 普通…14 やや易しい…1 とても易しい…1	②授業の難易度 とても難しい…12 やや難しい…12 普通…7 やや易しい…0 とても易しい…0	③授業の分量 とても多い…1 やや多い…11 普通…16 やや少ない…2 とても少ない…1
	④講義に対する興味 とても興味がある…18 やや興味がある…10 普通(わからない)…2 あまり興味がない…0 全く興味がない…1	⑤自身の仕事への貢献度 とてもある…11 少しある…7 普通(わからない)…12 あまりない…0 全くない…1	
講義に対する意見や感想	<ul style="list-style-type: none"> ・難しく授業ではなかなか噛み砕けなかったですが、実行すると理解が深まりそうなので自分でも戦略シートを書いてみようと思います。 ・マーケティングの授業が面白かったです。 ・大切な事を再認識できる機会になりました。 		

⑥ 雇用と保険について

実施日時	2021年10月2日(土) 9:30~11:30		
講師	愛知県農業共済組合 大木智香子		
受講者数	37名(補講者含む) 農林水産業関係…3 商工業関係…17 公共団体関係…5 その他…12		
学習目標	<p><u>テーマと講義概要</u></p> <p>1.はじめに：わたしたちはなぜ保険に加入するのでしょうか？</p> <p>2.農業における保険</p> <p>3.まとめ：安定した経営を続けるためには</p> <p><u>達成目標</u></p> <p>農業で生活する上でのリスクを理解し、農業保険の効果的な利用方法を身につける。</p>		
講義後アンケート	<p>①教材の難易度</p> <p>とても難しい…1 やや難しい…5 普通…18 やや易しい…2 とても易しい…2</p>	<p>②授業の難易度</p> <p>とても難しい…2 やや難しい…3 普通…16 やや易しい…6 とても易しい…1</p>	<p>③授業の分量</p> <p>とても多い…0 やや多い…0 普通…21 やや少ない…6 とても少ない…1</p>
※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合があります	<p>④講義に対する興味</p> <p>とても興味がある…10 やや興味がある…9 普通(わからない)…7 あまり興味がない…1 全く興味がない…1</p>	<p>⑤自身の仕事への貢献度</p> <p>とてもある…12 少しある…7 普通(わからない)…5 あまりない…3 全くない…1</p>	
講義に対する意見や感想	<ul style="list-style-type: none"> ・保険について拝聴できてよかったです！周りに聞くことのできる人がいる、頼れる組織がある、とお話しして下さった事で、視野が広がりました。 ・保険については、あまりピンときませんが、農業にも様々なリスクがあることがよく分かりました。 ・まったく知らない分野でしたのでとても興味深い内容でした。 		

⑦ 農業で就労するには

実施日時	2021年10月2日(土) 12:30~14:30		
講師	株式会社アグリトリオ 代表取締役 石川浩之		
受講者数	37名(補講者含む) 農林水産業関係…3 商工業関係…17 公共団体関係…5 その他…12		
学習目標	<p><u>テーマと講義概要</u></p> <p>「農業で就労したことがある人はいますか?感想は?」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 情報収集: 働く先はどうやって見つけるの? 2. 作業内容: どんな作業があるの? 3. 条件: 作業環境は?労働条件は? 4. 就労してみよう: どうやって応募するの? 5. その他: こんな嬉しいサービスも <p><u>達成目標</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 農業で就労するときに気を付けるポイントを理解する。 2. 農作業をする際に、あったら嬉しい補助制度や保険制度を考えられるようにする。 		
講義後アンケート	<p>①教材の難易度</p> <p>とても難しい…1 やや難しい…2 普通…21 やや易しい…2 とても易しい…2</p>	<p>②授業の難易度</p> <p>とても難しい…1 やや難しい…1 普通…23 やや易しい…1 とても易しい…2</p>	<p>③授業の分量</p> <p>とても多い…1 やや多い…2 普通…23 やや少ない…1 とても少ない…1</p>
※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合あり	<p>④講義に対する興味</p> <p>とても興味がある…12 やや興味がある…8 普通(わからない)…5 あまり興味がない…2 全く興味がない…1</p>	<p>⑤自身の仕事への貢献度</p> <p>とてもある…10 少しある…9 普通(わからない)…5 あまりない…3 全くない…1</p>	
講義に対する意見や感想	<ul style="list-style-type: none"> ・農業を行うことに対して、自分のイメージとは異なることが多々あり、就労するのが楽しみになりました。 ・グループワークがあると違う角度からの、他の方の意見が聞けるので勉強になります。対面の方がもっと多くの意見が聞け、よりいいと思います。 		

⑧ 農産物の加工における品質管理（HACCP 概要）

実施日時	2021年10月23日(土) 9:30~12:40		
講師	愛知大学 地域政策学部 名誉教授 功刀由紀子 愛知大学 地域政策学部 准教授 山口治子		
受講者数	35名(補講者含む) 農林水産業関係…3 商工業関係…16 公共団体関係…5 その他…11		
学習目標	<p><u>テーマと講義概要</u></p> <p>食品衛生の意義を理解できるようになる。 特に、国内外での食の安全性に対する取り組みを知り、個人での食の安全性の確保に役立てることができるようになる。</p> <p><u>達成目標</u></p> <p>食の安全性について行政、企業、消費者の役割を説明できる。 HACCPのしくみを理解できる。</p>		
講義後アンケート	<p>①教材の難易度</p> <p>とても難しい…3 やや難しい…12 普通…12 やや易しい…1 とても易しい…0</p>	<p>②授業の難易度</p> <p>とても難しい…3 やや難しい…13 普通…11 やや易しい…1 とても易しい…0</p>	<p>③授業の分量</p> <p>とても多い…1 やや多い…10 普通…17 やや少ない…0 とても少ない…0</p>
※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合があります	<p>④講義に対する興味</p> <p>とても興味がある…10 やや興味がある…8 普通(わからない)…9 あまり興味がない…0 全く興味がない…1</p>	<p>⑤自身の仕事への貢献度</p> <p>とてもある…6 少しある…10 普通(わからない)…10 あまりない…1 全くない…1</p>	
講義に対する意見や感想	<p>・今後大変役に立つ内容だと思います。また聞きたいです。難しそうでしたが、勉強したらよく分かりました。</p> <p>・あまり馴染みがない制度ですが、今後加工品を生産、販売する際には必要ではあると感じました。ただ、制度化されているが、義務ではない、ということで現実に農家を取り入れるには、金銭面、労力面で難しいのでは？と考えます。政府側の理想と、実際現場での違い、様々な所で感じます。</p>		

⑨ 農産物の品質管理（GAP 概要）

実施日時	2021年10月23日(土) 13:40～16:50		
講師	イノチオホールディングス株式会社 営農部 営農支援課 山本英治		
受講者数	35名（補講者含む） 農林水産業関係…3 商工業関係…16 公共団体関係…5 その他…11		
学習目標	<p><u>テーマと講義概要</u></p> <p>農畜産物の安全・安心の確保を目的とするトレーサビリティシステムの概要を学び、農産物の生産現場へのGAP導入の実務についても学ぶ。GAPの概要と動向、食品安全のためのGAP、JGAP、グローバルGAPの管理点と適合基準、農場チェック～事例紹介</p> <p><u>達成目標</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 農産物生産における安全性の確保の取り組みを理解できる。 2. トレーサビリティ導入の背景を理解できる。 3. 農産物の安全性への取り組みを理解できる。 4. 病原性微生物に対する衛生管理の重要性を説明できる。 		
講義後アンケート	①教材の難易度	②授業の難易度	③授業の分量
※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合あり	とても難しい…7	とても難しい…8	とても多い…4
	やや難しい…10	やや難しい…9	やや多い…11
	普通…11	普通…11	普通…12
	やや易しい…0	やや易しい…0	やや少ない…1
	とても易しい…0	とても易しい…0	とても少ない…0
	④講義に対する興味	⑤自身の仕事への貢献度	
	とても興味がある…12	とてもある…9	
	やや興味がある…8	少しある…5	
	普通(わからない)…6	普通(わからない)…11	
	あまり興味がない…1	あまりない…2	
	全く興味がない…1	全くない…1	
講義に対する意見や感想	・大変勉強になり、ためになると感じました。難しい内容でしたが、よく理解できました。		

⑩ キャリアコンサルティング

実施日時	2021年10月31日(日) 9:30~11:30		
講師	株式会社 LITALICO パートナーズ 渡邊美香		
受講者数	35名(補講者含む) 農林水産業関係…3 商工業関係…16 公共団体関係…5 その他…11		
学習目標	<p><u>テーマと講義概要</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. キャリアコンサルティングとは何か? 2. 日本におけるキャリアコンサルタントの背景 3. 米国と日本におけるキャリアカウンセリング 4. キャリアカウンセリングを必要とする社会背景 5. 現代のキャリアカウンセリング理論における職業選択の考え方 6. 価値観とライフスタイル 7. ライフキャリアを描こう 8. JOB・カード制度とは 9. 職業情報提供サイト(日本版O-NET) <p><u>達成目標</u></p> <p>キャリアコンサルティングを理解するとともに、自身の「価値観とライフスタイル」または、これからの「ライフキャリア」について、整理することを身につける。</p>		
講義後アンケート	①教材の難易度	②授業の難易度	③授業の分量
※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合があります	とても難しい…1 やや難しい…0 普通…27 やや易しい…2 とても易しい…0	とても難しい…1 やや難しい…3 普通…22 やや易しい…4 とても易しい…0	とても多い…0 やや多い…1 普通…26 やや少ない…3 とても少ない…0
	④講義に対する興味	⑤自身の仕事への貢献度	⑥キャリアコンサルティングの無料相談について
	とても興味がある…16 やや興味がある…9 普通(わからない)…4 あまり興味がない…1 全く興味がない…0	とてもある…11 少しある…10 普通(わからない)…4 あまりない…4 全くない…1	希望する…15 希望しない…10 未定…5
講義に対する意見や感想	<ul style="list-style-type: none"> ・今後のことを考えていく際に、何もかも自分で考えていくのではなく、キャリアコンサルティングで外から見てもらうことの大切さわかりました。 ・もっと深く勉強したいと思う内容でした。個人的にお話を聞いて、相談したいと思います。是非先生とお話させて頂きたいと思いました。 		

⑪ 新規就農のポイント

実施日時	2021年10月31日(日) 12:30~14:30		
講師	豊橋市役所 産業部 農業企画課 山本啓 J A豊橋 営農部 営農指導課 課長 松井教浩		
受講者数	35名(補講者含む) 農林水産業関係…3 商工業関係…16 公共団体関係…5 その他…11		
学習目標	<p><u>テーマと講義概要</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊橋市 1. 新規就農者への支援(農業次世代人材投資資金[経営開始型]、青年等就農資金、個別経営相談、経営管理能力向上研修) 2. 農業を始めるために必要なもの(栽培する技術、耕作する農地、資金) 3. 農業経営を軌道に乗せるために(認定農業者の認定を受ける、保険に加入する) 4. 食料自給率から見る農業行政 5. 農業行政のやるべきこと(農業者数の減少を食い止める、1人あたり耕作面積を増加させる、面積あたり生産量を増加させる) <ul style="list-style-type: none"> ・J A豊橋 1. J A豊橋の概要 2. 豊橋の農業について 3. J A豊橋の取り組み 4. J A豊橋の組合員になるには <p><u>達成目標</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 新規就農時に必要な知識、技術、資産等を明確化できる。 2. 市役所及びJ Aにおける新規就農・営農支援概要について理解し、利用できるようにする。 		
講義後アンケート	①教材の難易度	②授業の難易度	③授業の分量
※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合があります	とても難しい…1	とても難しい…1	とても多い…0
	やや難しい…1	やや難しい…2	やや多い…4
	普通…25	普通…24	普通…26
	やや易しい…3	やや易しい…3	やや少ない…0
	とても易しい…0	とても易しい…0	とても少ない…0
	④講義に対する興味	⑤自身の仕事への貢献度	
	とても興味がある…10	とてもある…9	
	やや興味がある…13	少しある…12	
	普通(わからない)…7	普通(わからない)…6	
	あまり興味がない…0	あまりない…2	
	全く興味がない…0	全くない…1	

講義に対する意見 や感想	<ul style="list-style-type: none">・ 短時間で詳しくお話して頂きました。制度は難しいので各生徒が再度個人的にお聞きした方が良いと思います。市町村で異なるので、注意が必要だと思います。・ J Aが農家や新規就農者に対し、どんな支援を行っているのかについて重点的に伺いたかったと思いました。・ 農業には様々な制度があることを知りました。
-----------------	---

⑫ 商品・サービスの価値形成の考え方・手法

実施日時	2021年11月6日(土) 9:30~12:40		
講師	国立大学法人豊橋技術科学大学 特任准教授 山内高弘		
受講者数	35名(補講者含む) 農林水産業関係…3 商工業関係…16 公共団体関係…5 その他…11		
学習目標	<p><u>テーマと講義概要</u></p> <p>各自が作成してきた課題(ビジネスプランのうち、「事業の基本理念(ビジョン)」「事業内容」「市場環境」「競合優位性」「ビジネスモデルの検証」「マーケティング)」について、1グループ4人程度に分かれ役割分担をし、1人のプラン当たり40分程度で検討、ブラッシュアップを行う。</p> <p><u>達成目標</u></p> <p>各受講生の事業計画をグループで検討することにより、各自の事業計画をブラッシュアップするとともに、様々な点からの考え方を理解する。</p>		
講義後アンケート	①教材の難易度	②授業の難易度	③授業の分量
※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合があります	とても難しい…1	とても難しい…1	とても多い…1
	やや難しい…7	やや難しい…8	やや多い…7
	普通…14	普通…13	普通…15
	やや易しい…1	やや易しい…1	やや少ない…0
	とても易しい…0	とても易しい…0	とても少ない…0
	④講義に対する興味	⑤自身の仕事への貢献度	
	とても興味がある…12	とてもある…9	
	やや興味がある…7	少しある…9	
	普通(わからない)…2	普通(わからない)…3	
	あまり興味がない…0	あまりない…0	
	全く興味がない…2	全くない…2	

⑬ 事業構想のポイント

実施日時	2021年11月6日(土) 13:40~14:40		
講師	豊橋信用金庫 事業支援部 次長 西郷鎮廣		
受講者数	35名(補講者含む) 農林水産業関係…3 商工業関係…16 公共団体関係…5 その他…11		
学習目標	<p><u>テーマと講義概要</u></p> <p>1. 農業と融資 2. 豊橋信用金庫の事業支援について 3. 豊橋信用金庫の農業支援について 4. 融資の方法について 5. 農家の決算書の見方</p> <p><u>達成目標</u></p> <p>損益計算書、貸借対照表、決算書について理解する。</p>		
講義後アンケート	<p>①教材の難易度</p> <p>とても難しい…2 やや難しい…10 普通…8 やや易しい…3 とても易しい…0</p>	<p>②授業の難易度</p> <p>とても難しい…4 やや難しい…7 普通…9 やや易しい…3 とても易しい…0</p>	<p>③授業の分量</p> <p>とても多い…2 やや多い…3 普通…16 やや少ない…2 とても少ない…0</p>
※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合があります	<p>④講義に対する興味</p> <p>とても興味がある…10 やや興味がある…6 普通(わからない)…5 あまり興味がない…1 全く興味がない…1</p>	<p>⑤自身の仕事への貢献度</p> <p>とてもある…10 少しある…5 普通(わからない)…6 あまりない…1 全くない…1</p>	

⑭ 農業制度資金の活用と経営支援の仕組み I

実施日時	2021年11月6日(土) 14:50~15:50		
講師	日本政策金融公庫 名古屋支店 河本浩		
受講者数	35名(補講者含む) 農林水産業関係…3 商工業関係…16 公共団体関係…5 その他…11		
学習目標	<p><u>テーマと講義概要</u></p> <p>1. 日本政策金融公庫のあらまし 2. 日本政策金融公庫農林水産事業の融資 3. 資金の調達方法について 4. 主な融資制度 5. 経営支援サービス 6. 6次産業化の融資事例</p> <p><u>達成目標</u></p> <p>日本の金融機関のあらましや、日本政策金融公庫の農業融資の状況、資金調達について理解する。</p>		
講義後アンケート	①教材の難易度	②授業の難易度	③授業の分量
※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合があります	とても難しい…2	とても難しい…3	とても多い…2
	やや難しい…4	やや難しい…2	やや多い…1
	普通…16	普通…18	普通…20
	やや易しい…1	やや易しい…0	やや少ない…0
	とても易しい…0	とても易しい…0	とても少ない…0
	④講義に対する興味	⑤自身の仕事への貢献度	
	とても興味がある…6	とてもある…6	
	やや興味がある…8	少しある…5	
	普通(わからない)…7	普通(わからない)…10	
	あまり興味がない…1	あまりない…1	
	全く興味がない…1	全くない…1	

⑮ 農業制度資金の活用と経営支援の仕組みⅡ

実施日時	2021年11月6日(土) 15:50~16:50		
講師	日本プロ農業総合支援機構 田中剛人		
受講者数	35名(補講者含む) 農林水産業関係…3 商工業関係…16 公共団体関係…5 その他…11		
学習目標	<p><u>テーマと講義概要</u></p> <p>1. J-PAO(日本プロ農業総合支援機構)の活動と支援事例 2. 成功のキーポイント 3. みなさまへ(最後に)</p> <p><u>達成目標</u></p> <p>J-PAOにおける農業者への経営支援の取組みと6次産業化成功のキーポイントを理解する。</p>		
講義後アンケート	<p>①教材の難易度</p> <p>とても難しい…2 やや難しい…4 普通…16 やや易しい…1 とても易しい…0</p>	<p>②授業の難易度</p> <p>とても難しい…2 やや難しい…4 普通…17 やや易しい…0 とても易しい…0</p>	<p>③授業の分量</p> <p>とても多い…2 やや多い…3 普通…17 やや少ない…1 とても少ない…0</p>
※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合があります	<p>④講義に対する興味</p> <p>とても興味がある…8 やや興味がある…7 普通(わからない)…6 あまり興味がない…1 全く興味がない…1</p>	<p>⑤自身の仕事への貢献度</p> <p>とてもある…8 少しある…7 普通(わからない)…6 あまりない…1 全くない…1</p>	
講義に対する意見や感想	<p>・農業に関する制度や資金、6次産業については、地道に下調べをしつつ、焦らず始めていくのが一番だと感じました。</p>		

2)e-ラーニング

カリキュラム名	財務会計Ⅰ、Ⅱ
講師	有限責任監査法人トーマツ 三好 巧
学習目標	<p><u>テーマと講義概要</u></p> <p>収支計画の立て方や資金調達的手段、経営分析の手法、売り上げと利益、コスト（原価）の構造、農林水産業をとりまく資金調達の課題や各種資金調達法を活用した有益な事例などの講義を行う。</p> <p><u>達成目標</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 収支計画の立て方や資金調達的手段、経営分析について理解する。 2. 経営分析を通じて、自身のビジネスプラン計画に係る課題や仕組みを理解する。 3. 売上と利益、コストの構造を正しく理解する。 <p>収支計画の立て方や資金調達的手段、経営分析の手法、売り上げと利益、コスト（原価）の構造、農林水産業をとりまく資金調達の課題や各種資金調達法を活用した有益な事例などの講義を行う。</p>

3) 先進事例調査研修

テーマと講義概要

地元愛知県の先進事例を現地研修し、現場の問題や成功している要因を実践者と直に語り合うことによって、低迷する日本農業をビジネスとして成立させる要因を解析する。

達成目標

地産地消型農産物、加工食品の直売所を視察し、1、2及び3次産業の生産～加工～流通現場の状況を実際に目にして、従事している方から解説を聞くことで、産業としての実態をより深く理解する。

当初は、バスで現地に移動して視察する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインでの中継視察となった。受講生はオンラインで視聴し、講師の方には随時、受講生からの質問に答えていただくという双方向での研修となった。

【西三河方面】

実施日時	2021年10月10日(日) 10:00～15:30	
講師	小久井正秋 有限会社小久井農場 代表取締役 新美康弘 株式会社にいみ農園 代表取締役	
行程	10:00～11:30 有限会社小久井農場 (愛知県岡崎市) 14:00～15:30 株式会社にいみ農園 (愛知県碧南市)	
受講者数	37名 (補講者含む) 農林水産業関係…3 商工業関係…17 公共団体関係…5 その他…12	
講義後アンケート (有限会社 小久井農場) ※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合あり	①説明の難易度 とても難しい…1 やや難しい…4 普通…22 やや易しい…2 とても易しい…1	②見学時間の分量 とても多い…0 やや多い…1 普通…22 やや少ない…7 とても少ない…0
	③講義に対する興味 とてもある…20 ややある…8 普通(わからない)…2 あまりない…0 全くない…0	④自身の仕事への貢献度 とてもある…16 ややある…8 普通(わからない)…5 あまりない…0 全くない…1

<p>講義後アンケート (株式会社 にいみ農園)</p> <p>※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合があります</p>	<p>①説明の難易度</p> <p>とても難しい…2 やや難しい…4 普通…22 やや易しい…2 とても易しい…0</p>	<p>②見学時間の分量</p> <p>とても多い…0 やや多い…1 普通…24 やや少ない…5 とても少ない…0</p>
<p>講義に対する意見 や感想</p>	<p>・実際に見学できず残念でしたが、オンラインでも、成功されている現場の方のお話を聞くことはとても勉強になると感じました。</p> <p>・どちらの農場さんも経営努力が凄いと感じました。</p> <p>・今回のように2施設だけでも十分勉強になりました。トマトの話は、とても参考になりました。</p> <p>・小久井農場さんの土づくりへのこだわり、農薬を出来るだけ使わない取り組み、素晴らしいと思いました。是非、現地で見たかったです。にいみ農園さんは、水耕栽培の方法が驚きで、より美味しい作物を効率的に作ろうという取り組みが参考になりました。</p>	

【豊橋方面】

実施日時	2021年10月24日(日) 10:00~16:30	
講師	鈴木晋示 有限会社こだわり農場鈴木 代表取締役 岩瀬宗男 (キャベツ農場) 伊東一治 (大玉トマト農場)	
行程	10:00-11:00 有限会社こだわり農場鈴木 (愛知県豊橋市) 13:30-14:30 岩瀬宗男 (愛知県豊橋市) 15:30-16:30 伊東一治 (愛知県豊橋市)	
受講者数	35名 (補講者含む) 農林水産業関係…3 商工業関係…16 公共団体関係…5 その他…11	
講義後アンケート (有限会社こだわり農場鈴木) ※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合あり	①説明の難易度 とても難しい…1 やや難しい…4 普通…22 やや易しい…0 とても易しい…1	②見学時間の分量 とても多い…1 やや多い…1 普通…24 やや少ない…2 とても少ない…0
	③講義に対する興味 とてもある…18 ややある…7 普通(わからない)…3 あまりない…0 全くない…0	④自身の仕事への貢献度 とてもある…12 ややある…7 普通(わからない)…8 あまりない…0 全くない…1
講義後アンケート (岩瀬宗男) ※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合あり	①説明の難易度 とても難しい…1 やや難しい…2 普通…23 やや易しい…2 とても易しい…0	②見学時間の分量 とても多い…0 やや多い…1 普通…24 やや少ない…3 とても少ない…0
	③講義に対する興味 とてもある…12 ややある…10 普通(わからない)…6 あまりない…0 全くない…0	④自身の仕事への貢献度 とてもある…11 ややある…6 普通(わからない)…10 あまりない…0 全くない…1

<p>講義後アンケート (伊東一治)</p> <p>※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合あり</p>	<p>① 説明の難易度</p> <p>とても難しい…3 やや難しい…1 普通…13 やや易しい…0 とても易しい…0</p>	<p>②見学時間の分量</p> <p>とても多い…0 やや多い…2 普通…14 やや少ない…1 とても少ない…0</p>
<p>講義に対する意見や感想</p>	<p>② 講義に対する興味</p> <p>とてもある…6 ややある…7 普通 (わからない) …4 あまりない…0 全くない…0</p> <p>③ 自身の仕事への貢献度</p> <p>とてもある…5 ややある…4 普通 (わからない) …6 あまりない…1 全くない…1</p> <p>・鈴木さんは、米を中心に大変頑張っていることが理解できました。多くのパートさんを雇い、地域に貢献してみえます。椎茸ハウスも作り、映像を通じて頑張りが理解できました。キャベツの岩瀬さんは、とても広い畑で鉄コンテナにて収入を得ている事を教えてもらい感激しました。実際お聞きしたのは初めてで、勉強になりました。箱売りと鉄コンテナ売りの違いも理解できました。とても興味深く、ためになりました。</p> <p>・直接見に行くのもいいですが、オンラインでの視察も、時間の効率化という面ではいいと思います。今後、興味があった農場の直売所へ実際に行ってみたいと思っています。</p> <p>・実際に栽培している人の話を聞くのは、とても良かったです。</p>	

4) 就労体験演習

農業現場での作業体験を通じて、就労時に必要な経験や技術を理解、修得するために就労体験演習を実施した。1回の演習につき10名ほどのグループに分かれ、各自、花きと野菜の作業を5時間ずつ、2日間に分けて（計10時間）体験した。通算5日、計7回の実施となった。

実施日時	2021年10月16日(土) 10:00~16:00	
講師	山田裕也（豊川市）	
受講者数	11名 農林水産業関係…2 商工業関係…6 公共団体関係…1 その他…2	
演習内容	スプレーマムの挿し芽作業	
演習後アンケート ※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合あり	①作業の難易度 とても難しい…0 やや難しい…0 普通…2 やや易しい…2 とても易しい…2	②作業時間の分量 とても多い…0 やや多い…0 普通…6 やや少ない…0 とても少ない…0
	③研修農家に対する興味 とてもある…2 ややある…2 普通（わからない）…2 あまりない…0 全くない…0	④自身の仕事への貢献度 とてもある…1 ややある…4 普通（わからない）…1 あまりない…0 全くない…0
演習に対する意見や感想	・研究熱心な農家さんでした。	

実施日時	2021年10月30日(土) 10:00~16:00	
講師	株式会社アグリトリオ(豊橋市)	
受講者数	10名 農林水産業関係…1 商工業関係…5 公共団体関係…2 その他…2	
演習内容	玉ねぎの定植用畝作り、ニンニクの定植作業	
演習後アンケート	①作業の難易度 とても難しい…1 やや難しい…7 普通…1 やや易しい…1 とても易しい…0	②作業時間の分量 とても多い…1 やや多い…3 普通…6 やや少ない…0 とても少ない…0
	③研修農家に対する興味 とてもある…3 ややある…5 普通(わからない)…0 あまりない…2 全くない…0	④自身の仕事への貢献度 とてもある…1 ややある…5 普通(わからない)…3 あまりない…1 全くない…0
演習に対する意見や感想	<p>・実際に体験してやることは、とても良いと思いました。</p> <p>・5人グループで作業をしました。初対面の方々でしたので、お互いについて話しながら協力して作業をすることができました。作業としては単純作業ですが、土地の特徴もあり、効率的に作業出来、良い経験になったかと思えます。</p> <p>・天候に恵まれ、良い環境で作業できました。休憩もとらせていただいて良かったです。社会活動としてもとても意義のある活動をされているアグリトリオさんのこれからの活動にもとても興味がわきました。</p>	

実施日時	2021年10月30日(土) 10:00~16:00	
講師	山田裕也(豊川市)	
受講者数	11名 農林水産業関係…1 商工業関係…3 公共団体関係…2 その他…5	
演習内容	スプレーマムの定植作業	
演習後アンケート	①作業の難易度 とても難しい…0 やや難しい…2 普通…7 やや易しい…0 とても易しい…2	②作業時間の分量 とても多い…1 やや多い…4 普通…6 やや少ない…0 とても少ない…0
	③研修農家に対する興味 とてもある…6 ややある…5 普通(わからない)…0 あまりない…0 全くない…0	④自身の仕事への貢献度 とてもある…5 ややある…3 普通(わからない)…3 あまりない…0 全くない…0
演習に対する意見 や感想	<p>・間近で作業を通して様々な工夫やお考えを聞くことができ、非常に学びが多かったです。</p> <p>・作業実習後の山田さんのお話は、農業経営がどんなものなのかロジカルに考えられており非常に興味深いものでした。質問にも丁寧に対応いただき、有意義な時間でした。さらに他の受講生と会うことができ、今の置かれた状況や今後の展望などコミュニケーションを取ることができて、満足度が高かったです。</p> <p>・全て手作業で定植することに驚きました。機械化が進んでも、重要な所は、しっかり手です。後半の山田さんのお話が有意義な時間でした。</p> <p>・時間の無駄がなく進みました。キク苗の定植は貴重な体験です。成功者の指導方法はためになりました。午後2時からの山田社長のお話は、内容が多方面にわたり大変興味深く、勉強になりました。成功するためのノウハウやファイブフォース分析、バリューチェーン内部環境やスマート農業技術活用の話は面白かったです。今後の仕事に生かします。</p>	

実施日時	2021年11月23日(火) 10:00~16:00	
講師	杉原善治(田原市)	
受講者数	10名 農林水産業関係…0 商工業関係…6 公共団体関係…1 その他…3	
演習内容	輪菊、ディスプレイマムの定植作業	
演習後アンケート ※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合があります	①作業の難易度 とても難しい…0 やや難しい…1 普通…7 やや易しい…1 とても易しい…0	②作業時間の分量 とても多い…0 やや多い…2 普通…6 やや少ない…1 とても少ない…0
	③研修農家に対する興味 とてもある…3 ややある…4 普通(わからない)…1 あまりない…1 全くない…0	④自身の仕事への貢献度 とてもある…2 ややある…3 普通(わからない)…2 あまりない…2 全くない…0
演習に対する意見や感想	<ul style="list-style-type: none"> ・午前の作業は、少々体に負担がかかりましたが、午後の作業は比較的簡単でした。杉原さんが、菊のお花の事、花業界のこと等々、色々お話くださり楽しかったです。 ・今回、初めて花きの作業に携わり、花に対して関心を持ちました。色々な企業努力を知り、改めて農業の難しさや大変さを身体で感じ、また、園主さんの人柄にも興味を持ちました。 	

実施日時	2021年11月23日(火) 10:00~16:00	
講師	小澤岩次(豊川市)	
受講者数	13名 農林水産業関係…1 商工業関係…3 公共団体関係…2 その他…7	
演習内容	サニーレタスの定植作業、ミニトマトの下葉取り	
演習後アンケート	<p>①作業の難易度</p> <p>とても難しい…0 やや難しい…0 普通…7 やや易しい…4 とても易しい…2</p>	<p>②作業時間の分量</p> <p>とても多い…2 やや多い…0 普通…10 やや少ない…1 とても少ない…0</p>
	<p>③研修農家に対する興味</p> <p>とてもある…9 ややある…3 普通(わからない)…1 あまりない…0 全くない…0</p>	<p>④自身の仕事への貢献度</p> <p>とてもある…9 ややある…3 普通(わからない)…1 あまりない…0 全くない…0</p>
演習に対する意見 や感想	<ul style="list-style-type: none"> ・小澤さんの今後の展望には共感が持てました。 ・今回定植したサニーレタスなどが無事に成長できているのか、研修のその後の成育が気になります。 ・サニーレタスの定植作業は前日の雨で足場が悪くて大変でしたが、農業は自然相手の仕事だと実感できました。小澤さんの、食に対する熱い思いを聞くことができよかったです。 ・レポートの記入内容にない質問にも、とても丁寧に答えてくださり、その質問に関連したことまで話して頂きました。農業が好きという気持ちが伝わってきました。 	

実施日時	2021年11月28日(日) 10:00~16:00	
講師	小澤岩次(豊川市)	
受講者数	11名 農林水産業関係…1 商工業関係…6 公共団体関係…2 その他…2	
演習内容	ミニトマトの下葉かきと脇芽かき	
演習後アンケート ※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合があります	①作業の難易度 とても難しい…0 やや難しい…1 普通…4 やや易しい…1 とても易しい…0	②作業時間の分量 とても多い…0 やや多い…0 普通…6 やや少ない…0 とても少ない…0
	③研修農家に対する興味 とてもある…2 ややある…4 普通(わからない)…0 あまりない…0 全くない…0	④自身の仕事への貢献度 とてもある…0 ややある…5 普通(わからない)…1 あまりない…0 全くない…0
演習に対する意見や感想	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に圃場を見せていただいて作業させてもらうことは、本当に勉強になります。オンラインの見学と違って直に圃場を見ることができて、お話を聞くことができたことがとても良かったです。 ・トマトの生育で青枯病の実体験が強く印象に残りました。また経営アドバイスも丁寧に話していただき大変参考になりました。 ・今回の就労体験では、農家さんの現状、意見、考えがお伺いできて楽しかったです。小澤さんが楽しんで農業をされているのを拝見して、理想的な営農だと思いました。自分も無理せず、続けていけたらと思います。 	

実施日時	2021年12月18日(土) 10:00~16:00	
講師	株式会社アグリトリオ(豊橋市)	
受講者数	4名 農林水産業関係…0 商工業関係…3 公共団体関係…0 その他…1	
演習内容	金柑の収穫、ニンニクと玉ねぎの追肥作業	
演習後アンケート ※アンケート未提出のため受講者数と一致しない場合があります	①作業の難易度 とても難しい…0 やや難しい…0 普通…0 やや易しい…1 とても易しい…1	②作業時間の分量 とても多い…0 やや多い…1 普通…1 やや少ない…0 とても少ない…0
	③研修農家に対する興味 とてもある…0 ややある…0 普通(わからない)…1 あまりない…1 全くない…0	④自身の仕事への貢献度 とてもある…0 ややある…0 普通(わからない)…1 あまりない…1 全くない…0

5) キャリアコンサルティング

10月31日にキャリアコンサルティングの講義を実施するにあたり、受講生の現状について把握するため、アンケートを行った結果、26名から回答があった。

【職業】

パート・アルバイト…9
会社員…5
無職…3
専業主婦（夫）…2
契約社員・派遣社員…2
経営者・役員…1
教職員…1
農業手伝い…1
自営業…1
農業&学生…1

【参加の動機・目的（複数回答可）】

- ・農業面で、ご自身の知識・技能を高めるため…15
- ・農業への事業転換・起業のため…9
- ・一般教養のため…6
- ・農業法人、農業関連企業へ就職するため…3
- ・すでに農業経営をしており、役立てるため…2

以下回答 各1

- ・新規事業としての選択肢として考えたいと思ったため
- ・無職の時これからどうしようか悩んでいたから
- ・家業の引継ぎのため
- ・自給自足、農業、副業に興味があるため
- ・状況が不安定な昨今、自身の視野を広げてできることを増やしたいと思ったため
- ・植物療法やオーガニックコスメに興味があり、農業に関する知識をつけたかったため
- ・家族が小規模農業を行っているのでサポートすることができればと思ったため
- ・相続による農地の活用を考えるため
- ・現事業と関連のある農業へ事業参入するため
- ・農業に関わりを持っているので、将来に役立てたいと思ったため
- ・農業について学びを深めて今後の活動に農業を活かしていきたいと思ったため

これらの結果を踏まえ、受講生のキャリアアップを図り、就労・就農につなげるために、2021年12月より、キャリアコンサルティングを実施した。

実施に当たり、受講の意向について確認したところ、受講生の約半数の18名が受講を希望した。各人の希望に応じて、キャリアコンサルタントの渡邊先生と対面、またはオンラインにて、1回あたり2時間の相談を行った。

実施期間	2021年12月25日(土)、26日(日) 2022年1月8日(土)、9日(日)、15日(土)、22日(土)、23日(日)、29日(土)、30日(日) 2月5日(土)、6日(日) 10:00~12:00、13:00~15:00、15:00~17:00のいずれかの時間にて実施
講師	株式会社LITALICO パートナース 渡邊 美香
相談方式	来学の上、対面方式にて実施。または自宅等からオンラインにて実施。
所要時間	1名につき1回2時間。さらに相談が必要な場合は、後日2時間の相談を行う。

6) 修了要件及び修学率

募集定員： 30名

受講者数： 39名

修了生： 32名

修学率： 82%

修了要件

- ① オンライン講義 : レポート全提出 60点以上
- ② e-ラーニング : レポート全提出 60点以上
- ③ 先進事例調査研修 : レポート全提出 60点以上
- ④ 就労体験演習 : レポート全提出 60点以上
- ⑤ 出席率 : 80% (①と③については、当日欠席の場合は録画にて受講)

上記の基準を踏まえ、受講生 **39名中32名** (農林水産業3名、商工業14名、公共団体5名、その他10名) がニューファーマーサポートコースのプログラムを修了し、修学率は **82%**であった。

3. 資料

- (1) 事業申請書
- (2) 事業運営委員会会議議事録
- (3) 配布チラシ
- (4) 主な行事写真

3. 資料

(1) 事業申請書

令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業(就職・
転職支援のためのリカレント教育プログラムの開発・実施)」事業計画書

1 事業名

ニューファーマーサポートコース

2 申請機関

■申請機関

法人名	国立大学法人 豊橋技術科学大学
代表者名	学長 寺 嶋 一 彦
学校名	豊橋技術科学大学
所在地	愛知県豊橋市天伯町字雲雀ヶ丘1番1

■事業責任者(事業全体の統括責任者)

職名	理事・副学長 (研究・国際・SDGs・内部 統制担当)
氏名	山 本 進 一
電話番号	0532-44-6503
E-mail	yamamoto.shinichi.zn@tut.jp

■事務担当者(文部科学省との連絡担当者)

職名	研究支援課 社会連携支援室長
氏名	黒 柳 和 久
電話番号	0532-44-6574
E-mail	jinzai@office.tut.ac.jp

3 事業実施委員会

※a～cで異なる事業実施委員会を設ける場合等複数の委員会を設ける場合は、様式を複製の上、記載願います。

委員会名	ニューファーマーサポートコース運営委員会		
目的・役割	<p>現在、本学 先端農業・バイオリサーチセンターでの人材育成事業に支援を受けている地元自治体や協力企業、また、ハローワーク等の幅広い関係者から構成される。</p> <p>具体的な役割としては、プログラム編成にあたり、講義の内容等全般について、就職・転職に効果的なカリキュラムとなるよう意見交換を行う。</p> <p>また、プログラムの実施状況、実施結果に係る意見を聴取し、点検・評価により、当該事業の総括を行うとともに、今後の事業への改善を図る。</p> <p>さらに、就職・転職に係る具体的なサポートを行う。</p>		
検討の 具体的内容	<p>1.開講前に、教育プログラムの編成や講座科目の内容、地域の要望に応じているか等の観点を含め、就職・転職に効果的な編成であるかを検討する。</p> <p>2.プログラム修了後に、実施状況、実施結果について、協力自治体や協力企業に対して、意見を聞き、点検・評価を行う。</p> <p>3. 就職、就業サポート</p>		
委員数	22	人	開催頻度 プログラム実施前、実施後 計2回

委員会の構成員

氏名		所属・職名	役割等
1	浴 俊彦	豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター長	プログラム編成検討、運営、評価の総括
2	加藤 茂	豊橋技術科学大学 社会連携推進センター長	プログラム編成検討、実施結果の評価
3	井上 隆信	豊橋技術科学大学 先端農業・ バイオリサーチセンター副センター長	プログラム編成検討、実施結果の評価
4	高山弘太郎	豊橋技術科学大学 先端農業・ バイオリサーチセンター副センター長	プログラム編成検討、実施結果の評価
5	山内 高弘	豊橋技術科学大学 先端農業・ バイオリサーチセンター特任准教授	プログラム構築、運営、講座実施（講師）、実施結果の評価
6	熊崎 忠	豊橋技術科学大学 先端農業・ バイオリサーチセンター特任助教	プログラム編成検討、実施結果の評価
7	黒柳 和久	豊橋技術科学大学 社会連携支援室長	プログラム運営事務
8	福田 至朗	愛知県農業水産局 農政部 農業経営課 課長補佐	プログラム編成検討、実施結果に係る 評価、就職・就業サポート

9	大橋 史明	豊橋市産業部 農業企画課 課長補佐	プログラム編成検討、実施結果に係る 評価、就職・就業サポート
10	藤井 一彦	田原市産業振興部 農政課 農政企画係長	プログラム編成検討、実施結果に係る 評価、就職・就業サポート
11	大茂 陽一	豊川市産業環境部 農務課 課長補佐	プログラム編成検討、実施結果に係る 評価、就職・就業サポート
12	安藤 映臣	新城市産業振興部 農業課長	プログラム編成検討、実施結果に係る 評価、就職・就業サポート
13	山田 浩隆	蒲郡市産業環境部 農林水産課長	プログラム編成検討、実施結果に係る 評価、就職・就業サポート
14	山崎 栄二	ハローワーク豊橋 公職職業相談部門	受講生への案内、就職・就業サポート
15	石川 浩之	(株)アグリトリオ 代表者	プログラムの編成検討、講座実施(講師)、 実施結果に係る評価、就職・就業 サポート
16	宮川 直樹	豊橋信用金庫 事業支援部長	プログラムの編成検討、講師派遣、実施 結果に係る評価、就職・就業サポート、 起業時等融資相談
17	林 耕一	イノチオホールディングス(株) 執行役員 管理本部長	プログラムの編成検討、講師派遣、実施 結果に係る評価、就職・就業サポート
18	三浦 慎一	トヨタネ(株) 執行役員	プログラムの編成検討、実施結果に係る 評価、就職・就業サポート
19	北越 寛章	(株)大仙 技術部長	プログラムの編成検討、実施結果に係る 評価、就職・就業サポート
20	小柳 慎吾	本多電子(株) 総務財務部長	プログラムの編成検討、実施結果の評価
21	鈴木 宏和	(株)サーラコーポレーション総務部 総務グループ	プログラムの編成検討、実施結果の評価
22	渡邊 美香	(株)LITALICO パートナーズ キャリアコンサルタント	講座実施(講師)、就職・就業サポート

※欄が不足する場合は、適宜追加してください。

本事業で開設するプログラム(b:職業実践力)【①～⑤合わせてプログラム毎に3ページ以内】

○複数のプログラムを開設する場合は、様式を複製の上プログラムごとに作成してください。

① プログラム名称	
ニューファーマーサポートコース	
②プログラム責任者	
しめい えき としひこ 氏名 (職名) 浴 俊彦 (先端農業・バイオリサーチセンター長)	
③プログラム受講者の募集方法・見込み数	
【募集方法】 ハローワークからの紹介, Web による募集に加えて, 現在実施中の人材育成事業において支援を受けている地元自治体(愛知県, 豊橋市, 豊川市, 田原市, 蒲郡市, 新城市)での案内及び広報誌への掲載のほか, 並びに, 地元 J A (J A 豊橋, J A 愛知みなみ, J A ひまわり, J A 愛知東等)での案内, 広報誌への掲載, 募集チラシ配付などにより広く募集。	
【プログラム受講者見込み数】 30名程度(主な受講者の想定: 農業での就労または就農を希望する失業者, 非正規雇用労働者, 転職希望者等)	
④教育内容(授業科目等)及び教育方法	
【プログラムの内容】	
目的・概要	本事業では, コロナ禍で増加しつつある愛知県内の失業者(2020年12月完全失業率2.9%)を中心に, 非正規雇用労働者及び転職希望者等のうち, 農業での就労または就農希望者等に対して, 豊橋技術科学大学が, これまでに蓄積した技術科学的な成果(IT技術等)と農業人材育成事業の実績を踏まえ, 農業への就労をサポートする教育プログラムを提供し, 就農等により, 就職及び転職を支援する。約5ヶ月間のプログラムでは, 農業(就農)基礎学と農業経営応用学の履修により, 就農に必要な基礎知識を修得させ, さらに先進事例調査研修と就労体験演習を通して, 働く現場において, 自ら考えることができる人材を育成することを目的とする。また, これらの取組みにより, 日本有数の農業地帯(2018年農業産出額1,592億円 全国の1.8%)である愛知県東三河地域(豊橋市, 豊川市, 田原市, 蒲郡市, 新城市)の農業者への人材供給や, 新規就農により農業従事者を増加させることで, 地域の産業振興に貢献し, 地域の活性化を実現する。
履修資格	高等学校卒業程度の学歴を有している人(本学において, 同等以上の学力があると認められた者を含む)
総授業時数・期間及び要件該当授業時数	① 実施時間数 68時間, 実施期間(2021年8月～2022年1月, 約5ヶ月間) ② Web 講義「新規就農のポイント」を含む15科目 36時間, e-ラーニング「財務会計Ⅰ,Ⅱ」2科目 3時間, 視察研修「先進事例調査研修」2回 19時間, 就労演習「就労体験演習」2回 10時間 ③ 要件該当授業時数: i) 実務家教員や実務家による授業 65時間 ii) 双方向若しくは多方向に行われる討論(ワークショップ等)4時間「農業で就労するには」, 「キャリアコンサルティング」 iii) 実地での体験活動(インターンシップ, 現地調査等)29時間(「先進事例調査研修」, 「就労体験演習」) iv) 企業等と連携した授業(フィールドワーク等)39時間「農業で就労するには」, 「事業構想のポイント」, 「農業制度資金の活用と経営支援の仕組み」, 「農産物の品質管理(GAP概要)」, 「先進事例調査研修」, 「就労体験演習」

職業の種類	①農耕作業員，②養畜作業員，③その他の農業の職業
修得可能な能力	<p>■身に付けられる知識，技術，技能：就農に関する基礎知識，食品加工，食品安全衛生手法，農作物の品質管理手法（HACCP，GAP），実際の農業現場での働き方や必要な技術，技能</p> <p>■得られる能力：農業に関するマネジメント能力，科学技術的な思考能力</p>
教育課程	<p>1. 農業（就農）基礎学：「新規就農のポイント」，「農業版 Job コーチ」，「農業で就労するには」，「日本農業の現状と課題」，「雇用と保険について」，「キャリアコンサルティング」により，農業で働く基礎知識を修得する。（Web 講義 6 科目：12 時間）</p> <p>2. 農業経営応用学：「農業経営推進のポイント」，「マーケティングと経営戦略」，「農産物加工における品質管理（HACCP 概要）」等，農業経営に必要なマーケティングや製品の品質管理等の幅広い知識と IT による管理技術を修得する。（Web 講義 9 科目：24 時間，e-ラーニング 2 科目：3 時間）</p> <p>3. 先進事例調査研修：地元愛知県の農業先進事例を現地研修し，実践者と直に，現場の問題や成功している要因を語り合うことによって，農業をビジネスとして成立させる要因を解析する。（視察研修：19 時間）</p> <p>4. 就労体験演習：実際に，農業現場で作業することを体験することで，就労時に必要な，経験や技術等を理解，修得する。（就労演習：10 時間）</p> <p>5. コロナ対策：(1) 講義は全て Web または e-ラーニングで行う。(2) 先進事例調査研修（視察研修）：新型コロナウイルスの状況により，3 段階で実施する。①バス視察，②現地集合・現地解散，③Web 視察（中継または事前取材し視聴後，経営者と Web による質疑応答を行う。）(3) 就労体験演習：新型コロナウイルスの状況により，3 段階で実施する。①10 人ずつ 3 組で 2 日実施，②10 人ずつ 3 組で 1 日実施，1 日 Web 演習，③すべて Web 演習（中継または事前取材し視聴後，経営者と Web による質疑応答を行う。）</p>
修了要件（修了授業時数等）	①必修科目 68 時間の履修，②出席率 80%以上，および③必修科目課題レポートの提出と審査の合格。
修了時に付与される学位・資格等	ニューファーマーサポートコース修了証
成績評価の方法	<p>① 各必修科目について，課題を示しレポートを提出させる。</p> <p>② 各レポートは，下記の基準で採点・評価する。</p> <p>S（≥90 点）A（≥80 点）B（≥70 点）C（≥60 点）D（<60 点）として採点。C 以上を合格とする。</p> <p>③ 出席率 80%以上。欠席者には補講用ビデオによる補習とレポート提出を課す。</p>
自己点検・評価の方法：	<p>自己点検・評価の実施など，学校教育法第 109 条第 1 項に定める評価を実施する。</p> <p>具体的には以下の 2 つの評価を実施する。まず，愛知県，豊橋市，田原市，豊川市，新城市，蒲郡市，地元ハローワーク等の公的機関の関係部局担当者と（株）アグリトリオ，豊橋信用金庫，イノチオホールディングス（株），トヨタネ（株）等の民間企業担当者からなる事業実施委員会において，講義や実施内容について報告して評価，点検する。さらに，これらの自己点検・評価に加え，教育関係の専門家による外部評価委員会を設置し，当該事業の別の観点からの検証を行う。</p>
修了者の状況に係る効果検証の方法	<p>学内に設置する IT 農業サポートセンターにおいて，修了生の農業・農業関連産業への従事状況をアンケートや聞き取り等で把握する。アンケート結果と事業目標〔①プログラム開設数 1，②受講者数 30 名以上，③就職率 70%以上，④就職・就業率（80%以上）〕に対する結果を，事業運営する上での公的支援機関やハローワーク，労働局，民間支援企業からなる事業実施委員会に報告し，評価及び検証を行う。</p>

<p>企業等の意見を取り入れる仕組み</p>	<p>教育課程の編：本プログラム編成にあたり、現在実施中の職業実践力養成プログラムの協力企業からも講師の派遣に加えて、プログラム編成に関する意見を聞いて、その提案を教育課程に組み入れる。さらに、愛知県、豊橋市、田原市、豊川市、新城市、蒲郡市、地元ハローワーク、労働局等の公的機関の関係部局担当者と(株)アグリトリオ、豊橋信用金庫、イノチオホールディングス(株)、トヨタネ(株)、大仙(株)等の民間企業担当者からなる事業実施委員会を設置し、講義の内容について意見交換を行う。</p> <p>自己点検・評価：上記、事業実施委員会に、事業の実施状況、実施結果等を説明し、協力自治体や協力企業に対して、意見を聞き、点検・評価を行う予定である。また、他に、愛知県東三河総局、東三河広域経済連合会、豊橋市、東三河の高等教育機関等により構成されている社会人キャリアアップ連携協議会において、本プログラムの実施状況を説明し、企業等の意見を聞く機会を設ける予定である。</p>
<p>社会人が受講しやすい工夫</p>	<p>講義(36時間)はすべてWebで実施する。また、講義は、土曜日及び日曜日に行い、e-ラーニング(3時間)と併せて実施する。さらに、先進事例調査研修と就労体験演習(合計29時間)についても、土曜日に実施する。</p>

【授業科目一覧】

1. Web 講義・先進事例調査研修・就労体験演習

分類	科目名	開催予定日	配当年次	授業時間・単位数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属
	開講式・オリエンテーション	8月28日				○	○		山内 高弘	豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター (実務家教員)
必修	新規就農のポイント	8月28日		2		○	○			県 or 市 or JA (実務家教員)
必修	農業版 Job コーチ	8月28日		2	○	○	○			(株)アグリトリオ (実務家教員)
必修	農業経営推進のポイントについて	9月11日		6		○	○		藤井 吉隆	愛知大学地域政策学部 (実務家教員)
必修	行政機関における支援施策と支援機関	9月26日		1.5		○	○		坂井 智彦	東海農政局 経営・事業支援部 地域食品・連携課 連携企画係長
必修	マーケティングと経営戦略	9月26日		4.5		○	○		日野 眞明	MORE 経営コンサルティング(株)
必修	日本農業の現状と課題 (含スマート農業)	10月2日		2		○	○		山内 高弘	豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター (実務家教員)
必修	雇用と保険について	10月2日		2	○	○	○		大木 智香子	愛知県農業共済組合
必修	農業で就労するには	10月2日		2	○	○	○			(株)アグリトリオ (実務家教員)
必修	農産物の加工における品質管理 (HACCP 概要) 1	10月23日		1.5		○			功刀 由紀子	愛知大学地域政策学部
必修	農産物の加工における品質管理 (HACCP 概要) 2	10月23日		1.5		○			山口 浩子	愛知大学地域政策学部
必修	農産物の品質管理 (GAP 概要)	10月23日		3	○	○	○		山本 英治	イノチオホールディングス(株) 営農支援部 (実務家教員)
必修	キャリアコンサルティング	10月31日		2		○	○		渡邊 美香	(株) LITALICO パートナーズ キャリアコンサルタント
必修	商品・サービスの価値形成の考え方・手法	11月6日		3		○	○		山内 高弘	豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター (実務家教員)
必修	事業構想のポイント	11月6日		1	○	○	○		西郷 鎮廣	豊橋信用金庫 事業支援部 (実務家教員)
必修	農業制度資金の活用と経営支援の仕組み	11月6日		2		○	○		河本 浩 田中 剛人	日本政策金融公庫名古屋支店 (実務家教員) 農業食品第一課 (実務家教員)
必修	先進事例調査研修	10月3日、24日		19		○	○	○	各受け入れ農家・業者(山内高弘)	先進農業実践施設 8ヶ所 (実務家教員)
必修	就労体験演習	10月16日、30日		10		○	○	○	各受け入れ農家・業者(山内高弘)	(株)アグリトリオ関係農家 (実務家教員)
合計	17科目								65時間	

【授業科目一覧】

2. オンライン講義（必修：e-ラーニング）

分類	科目名	配当 年次	授業時間 ・単位数	企業 等	双方 向	実務 家	実 地	担当教員・ 実務家名	教員・実務家の所属
必修	財務会計Ⅰ		1.5			○		三好 巧	有限責任監査法人トーマツ (実務家教員)
必修	財務会計Ⅱ		1.5			○		三好 巧	有限責任監査法人トーマツ (実務家教員)
合計	2科目			3時間					
総時間数			68時間						

【教育方法】

本プログラムの総授業時間数は 68 時間である。下記の各教育方法の項目に示すとおり、「実務家教員や実務家による授業」（全体の 95.6%）と「企業と連携した授業」（同 57.3%）の 2 つの教育方法において、全体の 5 割以上を占めている。

- ①実務家教員や実務家による授業 65 時間/68 時間 (95.6%)
- ②双方向若しくは多方向に行われる討論（ワークショップ）「農業で就労するには」、「キャリアコンサルティング」4 時間/68 時間(6%)
- ③実地での体験活動（インターンシップ、現地調査等）（「先進事例調査研修」、「就労体験演習」）29 時間/68 時間(42.6%)
- ④企業と連携した授業（フィールドワーク等）39 時間/68 時間 (57.3%)

令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業
(就職・転職支援のためのリカレント教育プログラムの開発・実施)」
第1回ニューファーマーサポートコース運営委員会 会議議事録

日時 : 2021年8月7日(土) 10:00 ~
場所 : オンライン会議
出席者 : 大橋委員(豊橋市)、藤井委員(田原市)、大茂委員(豊川市)、安藤委員(新城市)、廣中委員(蒲郡市)、山崎委員(ハローワーク豊橋)、石川委員〔アグリトリオ(株)〕、宮川委員(豊橋信用金庫)、林委員〔イノチオホールディングス(株)〕、三浦委員〔トヨタネ(株)〕、北越委員〔(株)大仙〕、小柳委員〔本多電子(株)〕、鈴木委員〔(株)サーラコーポレーション〕、渡邊委員(キャリアコンサルタント)、浴センター長、井上副センター長、高山副センター長、山内特任准教授、熊崎特任助教、黒柳社会連携支援室長

運営委員紹介:【資料1】の委員名簿に基づいて委員が自己紹介を行った(21名、1名欠席)。

議 事

1. 事業概要「ニューファーマーサポートコース」について

浴センター長より、【資料2】の「ニューファーマーサポートコース」の事業概要について、支援を受けている地元自治体や協力企業、また、ハローワーク等の幅広い関係者から構成される事業実施委員会を設置することが義務づけられていること等の説明があった。

2. 事業実施計画について

山内特任准教授が、【資料3】に基づき事業実施計画の説明を行った。
事業の目的、目標、新型コロナウイルス対策、事業の実施方法等が報告された。

3. 実施プログラムについて

山内特任准教授が、【資料4】に基づき事業実施計画の説明を行った。
開講式(8月28日)、修了式(1月25日)、実施プログラムについて、総時間68時間であること、その詳細等が報告された。

4. ニューファーマーサポートコースに係る意見交換

- Q1. 大橋委員(豊橋市): 講義「新規就農のポイント」を依頼されているが、どのようなポイントで話せは良いか?
- A1. 山内特任准教授: 農家になる方法(農業委員会への登録)や、市の新規就農者への様々な支援のしくみのお話しをお願いしたい。
- Q2. 山崎委員(ハローワーク豊橋): ハローワークは、どのように事業協力をしたら良いのか?
- A2. 山内特任准教授: 受講生で失業している方がいたら、就職の相談等を行って欲しい。

5. その他

- (1) 【資料5】に基づいて、8月28日(土)「ニューファーマーサポートコース」の開講式を実施することを浴センター長より報告、委員への参加依頼も行った。
- (2) 浴センター長より、次回の委員会は、3月に予定していることが報告された。

令和2年度「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業
(就職・転職支援のためのリカレント教育プログラムの開発・実施)」
第2回ニューファーマーサポートコース運営委員会 次第案

日時 : 2022年3月5日(土) 10:00 ~
場所 : 豊橋サイエンスコアまたはオンライン
出席者 : 福田委員(愛知県)、大橋委員(豊橋市)、藤井委員(田原市)、大茂委員(豊川市)、安藤委員(新城市)、廣中委員(蒲郡市)、山崎委員(ハローワーク豊橋)、石川委員〔アグリトリオ(株)〕、宮川委員(豊橋信用金庫)、林委員〔イノチオホールディングス(株)〕、三浦委員〔トヨタネ(株)〕、北越委員〔(株)大仙〕、小柳委員〔本多電子(株)〕、鈴木委員〔(株)サーラコーポレーション〕、渡邊委員(キャリアコンサルタント)、浴センター長、井上副センター長、高山副センター長、山内特任准教授、熊崎特任助教、黒柳社会連携支援室長

運営委員紹介:【資料1】の委員名簿に基づいて委員が自己紹介を行う予定(22名)。

議 事

あいさつ 浴センター長

議 事

1. 事業報告 山内特任准教授 【資料2】
2. 2022年1月25日(火)「ニューファーマーサポートコース」の修了式 報告
【資料3】
3. ニューファーマーサポートコースに係る意見交換
4. その他

上記議題で実施予定。

ニューファーマー サポートコース

受講料
無料

受講生募集 募集期間 2021. **7.10** 土 ▶ 2021. **8.10** 火

日程 2021年8月～2022年1月

会場 大学・各視察研修先 他

募集人員 30名

対象者 農業就業希望者、農業転職希望者、新規就農希望者など

応募資格 高等学校卒業程度の学歴を有し、e-ラーニングを受講可能な方

※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、プログラムや日程、講義方法を変更、あるいは実施を中止する場合があります

※視察研修等で実費個人負担がある場合があります



【先端農業・バイオリサーチセンター WEBサイト】

<http://www.recab.tut.ac.jp>

【ニューファーマーサポートコース受講生募集案内ページ】

<http://www.recab.tut.ac.jp/contents/newfarmer/entry.html>

先端農業・バイオリサーチセンターWebサイトより募集要項を必読の上、
志願書をダウンロードし、簡易書留で郵送してください。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

先端農業・バイオリサーチセンターは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

主催：豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター

協賛：豊橋市、豊橋信用金庫、(株)アグリトリオ、イノチオホールディングス(株) 他

ニューファーマーサポートコース

【教室講義】

カリキュラム名	日程	講師	所属・役職
オリエンテーション	2021/8/28(土)	山内 高弘	豊橋技術科学大学 特任准教授
日本農業の現状と課題		山内 高弘	豊橋技術科学大学 特任准教授
農業版Jobコーチ		小林 勇太	(株)アグリトリオ
農業経営推進のポイントについて	2021/9/11(土)	藤井 吉隆	愛知大学 地域政策学部教授
行政機関における支援施策と支援機関	2021/9/26(日)	小池 克幸	東海農政局 経営・事業支援部 地域食品・連携課 連携企画係長
マーケティングと経営戦略		日野 眞明	MORE経営コンサルティング(株) 代表取締役
雇用と保険について	2021/10/2(土)	大木 智香子	愛知県農業共済組合
農業で就労するには		石川 浩之	(株)アグリトリオ
農産物の加工における品質管理 (HACCP概要)	2021/10/23(土)	功刀由紀子	愛知大学 地域政策学部 名誉教授
農産物の品質管理(GAP概要)		山口 治子	愛知大学 地域政策学部 准教授
キャリアコンサルティング		山本 英治	イノチオホールディングス(株)
新規就農のポイント	2021/10/31(日)	渡邊 美香	(株)LITALICOパートナーズ
		山本 啓	豊橋市 農業企画課
		松井 教浩	JA豊橋 営農指導課 課長
商品・サービスの価値形成の考え方・手法	2021/11/6(土)	山内 高弘	豊橋技術科学大学 特任准教授
事業構想のポイント		西郷 鎮廣	豊橋信用金庫 事業支援部 次長
		河本 浩	日本政策金融公庫 名古屋支店
農業制度資金の活用と経営支援の仕組み		田中 剛人	日本プロ農業総合支援機構

【e-ラーニング】

カリキュラム名	講師	所属・役職
財務会計Ⅰ・Ⅱ	三好 巧	有限責任監査法人トーマツ 公認会計士

注1)開講式は2021年8月28日(土)、修了式は2022年1月25日(火)を予定しています。

注2)先進事例調査研修は、2021年10月3日(日)、10月24日(日)の日程で2日間を予定しています。

注3)就労体験演習は2021年10月16日(土)、10月30日(土)計10時間を予定しています。

注4)新型コロナウイルス感染拡大防止のため、プログラムや日程、講義方法を変更する場合があります。

注5)日程や先進事例調査研修先は、講師または会場の都合により一部日程が変更になる場合があります。

【問合せ・応募書類提出先】

〒441-8580

愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

国立大学法人 豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター

ニューファーマーサポートコース担当係

TEL 0532-44-6655 E-mail newfarmer@recab.tut.ac.jp

(4) 主な行事写真

2021年8月28日（土） 開講式



受講生とスタッフ一同

講義の様子

1 最近の農業を取り巻く状況

農家とは？（用語説明）
 （1990年世界農林業センサス以降の定義）

- 農家**
 経営耕地面積が10a以上の農業を営む世帯または農産物販売金額が年間15万円以上ある世帯。
- 販売農家**
 経営耕地面積が30a以上又は調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円以上の農家。
- 専業農家**
 世帯員の中に兼業従事者（1年間に30日以上他に雇用されて仕事に従事した者または農業以外の自営業に従事した者）が1人もいない農家。

アグリトリオ

SDGsに貢献！
 障がいを持った方と農福連携を推進しよう！

「農業版JOBコーチ」

令和3年8月22日（土）
 株式会社アグリリオ
 取締役 CTO 小林 勇太

2021年8月28日（土）「日本農業の現状と課題」

2021年8月28日（土）「農業版 Job コーチ」

産業化の背景と目的

生産～最終消費までの流れ

【川上】 農林水産業 → 【川中】 食品卸売業 食品製造業 → 【川下】 食品小売業 外食産業 → 【みずうみ】 食生活サービス

6次産業化と農商工連携

○ 6次産業化は、農林水産物の付加価値向上を目的とした、農林業者による生産と加工・販売の一体化等による取組。
 ○ 農商工連携は、農林業者と中小企業者が新商品や新サービスの開発・販路拡大等のため連携する取組。

農林漁業の6次産業化のイメージ
 （1次～3次部門の一体化）

農商工連携のイメージ
 （地域の農林水産物と新技術・ノウハウの融合）

2021年9月11日（土）
 「農業経営推進のポイントについて」

2021年9月26日（日）
 「行政機関における支援施策と支援機関」



アタマのストレッチ「馬のレース」

- 砂漠の中で王子と王女がそれぞれ自分の馬に乗っている。
- そこへ王様がこう言った。「2人で馬のレースをしろ。勝った馬の主に宝を与える。ただし、後でゴールした方を勝ちとする」
- 2人は相手より先にゴールしないよう、のろのろレースを開始した。しかし灼熱の中、半死半生となってしまった。
- そこへまたまた通りかかった賢者の一言を聞いた瞬間、2人はものすごいスピードでゴールへ向かっていった。
- いったい、賢者は何と言ったのだろうか？



自己紹介

平成15年より愛知県農業共済組合連合会に勤務
平成26年合併により愛知県農業共済組合となる
現在まで家畜診療所、本所、支所と経験する

- Ⅰ 食農先導士養成プログラム（1期生）
- Ⅵ 6次産業化推進人材育成プログラム（1期生）
- Ⅰ 食農先導士養成プログラム（土地利用型）（4期生）

2021年9月26日(日)「マーケティングと経営戦略」

2021年10月2日(土)「雇用と保険について」

フランチャイズ展開エリア



15県21エリアで働けます

- ① 本部 愛知県、静岡県
豊橋・田原・豊川・浜松・湖西など
- ② 熊本県 製造業
人吉市・球磨・八代市
- ③ 愛媛県 人材派遣会社
宇和島市・八幡浜市・西予市
- ④ 愛知県 人材派遣会社
尾張～西三河
- ⑤ 新潟県 福祉施設運営
南エリア 長岡市・三泉市・上越市
- ⑥ 茨城県 JAグループ
全エリア 感度が良いエリアから
- ⑦ 静岡県 サービス業



2021年10月2日(土)「農業で就労するには」

2021年10月23日(土) ハイブリッド講義
「農産物の加工における品質管理(HACCP 概論)」



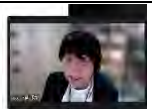
米国と日本におけるキャリアカウンセリング

1. キャリアカウンセリングの歴史

① 職業指導運動の始まり

キャリアカウンセリングという分野は、職業指導運動とともに始まる。マサチューセッツ州ボストンのフランク・パーソンズ(Parsons, F.)の実践を端を発していると考えられている。
1905年 ボストンの恵まれない若者たちに職業選択や就職のアドバイス
1907年 職業指導事務所設立
1908年 職業指導局
1909年 パーソンズが著した『Choosing a Vocation(職業の選択)』理念

職業選択における3つの要素 *キャリア支援の実践的な指針となる
① 個人 ② 職業 ③ 環境



2021年10月23日(土) ハイブリッド講義
「農産物の品質管理(GAP 概論)」

2021年10月31日(日)
「キャリアコンサルティング」

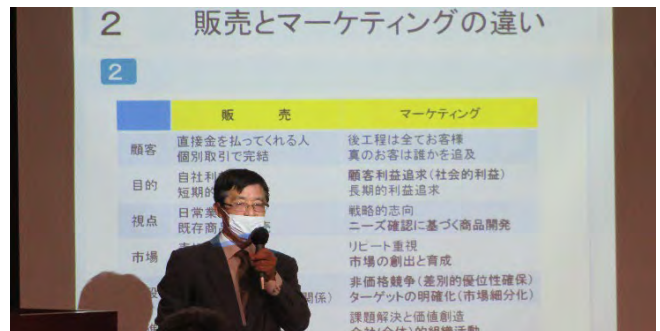
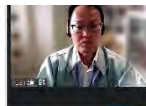
JA豊橋の概要



JA豊橋マスコットキャラクター
とってもハッピー「トッピーちゃん」

豊橋農業協同組合

☎441-8124 豊橋市野依町字西川5番地
☎0532-25-3552 (営農指導課)



2021年10月31日(日)「新規就農のポイント」

2021年11月6日(土)
「商品・サービスの価値形成の考え方・手法」



2021年11月6日(土)「事業構想のポイント」

2021年11月6日(土)
「農業制度資金の活用と経営支援の仕組み」

2021年10月10日(日) 先進事例調査研修



(有)小久井農場



(株)にいみ農園

2021年10月24日(日) 先進事例調査研修



(有)こだわり農場鈴木



キャベツ農家 岩瀬さん



トマト農家 伊東さん

就労体験演習の様子



2021年10月16日(土)



2021年10月30日(土)



2021年11月28日(日)

2022年1月25日(火) ニューファーマーサポートコース 修了式



受講生とスタッフ一同

**2021年度 先端農業・バイオリサーチセンター
ニューファーマーサポートコース事業報告書**

発 刊 2022年3月
発行者 国立大学法人豊橋技術科学大学
編 集 先端農業・バイオリサーチセンター
〒441-8580
豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
Tel : 0532-44-6655 Fax: 0532-81-5108
E-mail : info@recab.tut.ac.jp
URL : <http://www.recab.tut.ac.jp>